

# 浜中町総合計画策定のための 浜中町まちづくり町民アンケート 集計結果

## 調査の概要

### ◆ 調査の目的

平成32年度からスタートする浜中町の第6期総合計画の策定にあたり、町民意向の把握と計画策定への町民参加を促す一助とすることを目的としました。

### ◆ 調査の方法

調査対象：浜中町内の全戸配布対象2,322世帯。  
配布方法：平成30年6月1日の自治会配布及び自宅郵送による配布。  
1世帯につき1冊の調査票を配布。  
回収方法：自治会による回収及び返信封筒による郵送回収。  
調査期間：平成30年6月1日～6月20日

### ◆ 調査の結果

配布数：2,322部  
回収数：660部（うち全く記入のない調査票9部は無効）  
回収率：28.4%  
有効回収率：28.0%

### ◆ 調査の項目

#### （属性項目）

問1：居住地区  
問2：性別  
問3：年齢  
問4：居住年数  
問5：職業  
問6：世帯構成

#### （質問項目）

問7：居住評価  
問8：政策に対する満足度と将来重要度  
問9：町の印象  
問10：愛着度  
問11：定住意向  
問12：定住・転出意向の理由  
問13：社会減少対策の把握  
問14：自然減少対策の把握  
問15：10年前との比較  
問16：今後のまちづくりのキーワード  
問17：まちの将来像  
問18：行財政運営で望むこと  
問19：ご意見・ご提案等（自由記載）

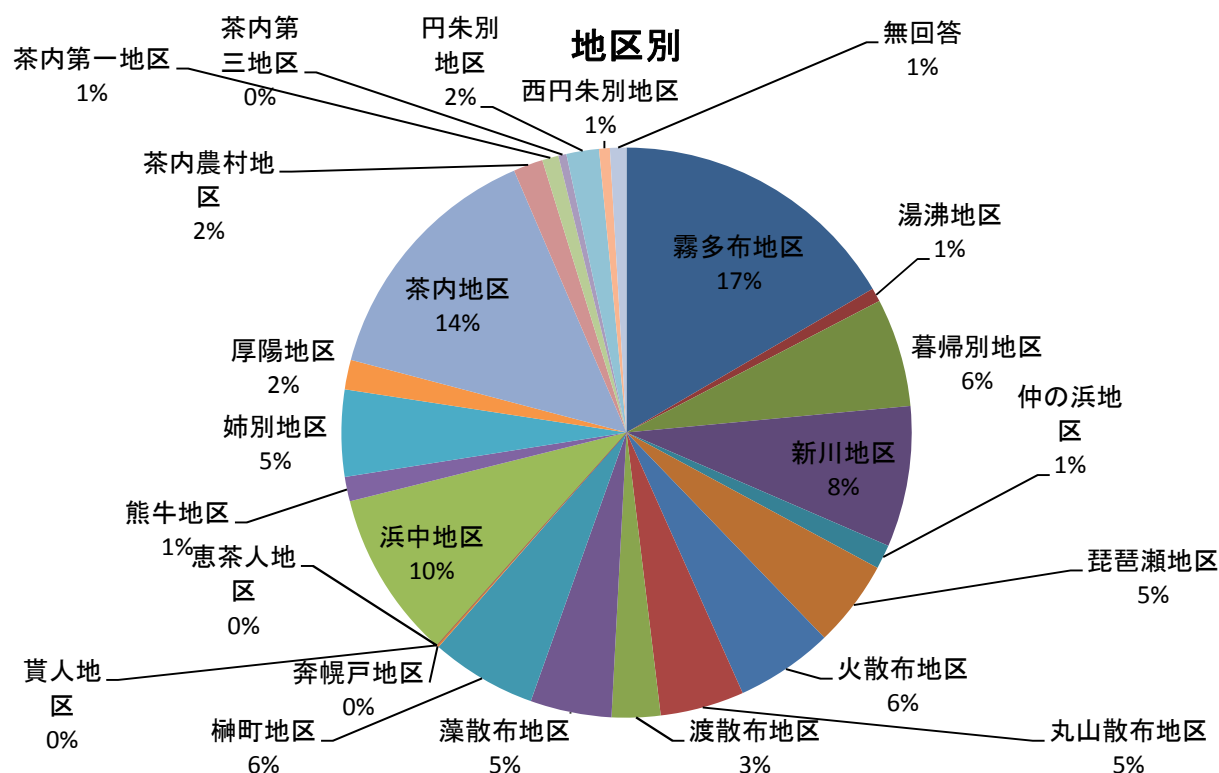
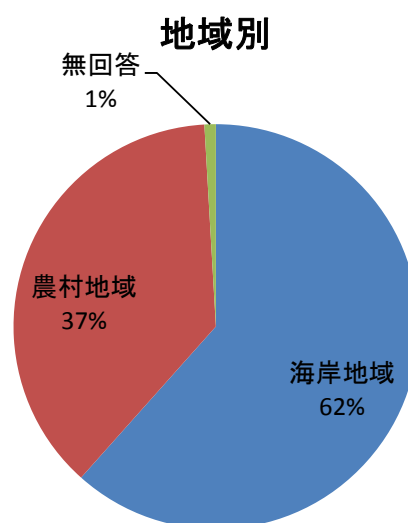
## 属性項目

【問1】 あなたがお住まいの地区はどちらですか。

地区名	数	%
霧多布地区	108	17%
湯沸地区	5	1%
暮帰別地区	40	6%
新川地区	52	8%
仲の浜地区	9	1%
琵琶瀬地区	32	5%
火散布地区	36	6%
丸山散布地区	31	5%
渡散布地区	18	3%
藻散布地区	30	5%
榊町地区	39	6%
奔幌戸地区	1	0%
賞人地区	0	0%
恵茶人地区	0	0%
浜中地区	62	10%
熊牛地区	9	1%
姉別地区	32	5%
厚陽地区	11	2%
茶内地区	94	14%
茶内農村地区	11	2%
茶内第一地区	6	1%
茶内第三地区	3	0%
円朱別地区	12	2%
西円朱別地区	4	1%
無回答	6	1%
合計	651	100%

地区別の回収状況は、霧多布地区で108人（17%）、茶内地区で94人（14%）をはじめ、グラフのとおりとなりました。また、無回答は6人（1%）でした。

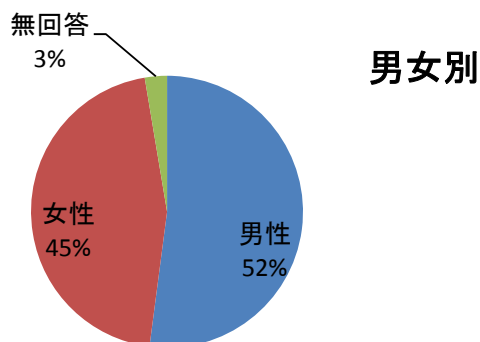
地域別では、霧多布地区から恵茶人地区までの海岸地域が62%、浜中地区から西円朱別地区までの農村地域が37%でした。



【問2】 あなたは男性ですか、女性ですか。

男女別は、男性の回答者が若干多く、339人（52%）となり、女性の295人（45%）を44人、率にして7%上回りました。

性別	数	%
男性	339	52%
女性	295	45%
無回答	17	3%
合計	651	100%

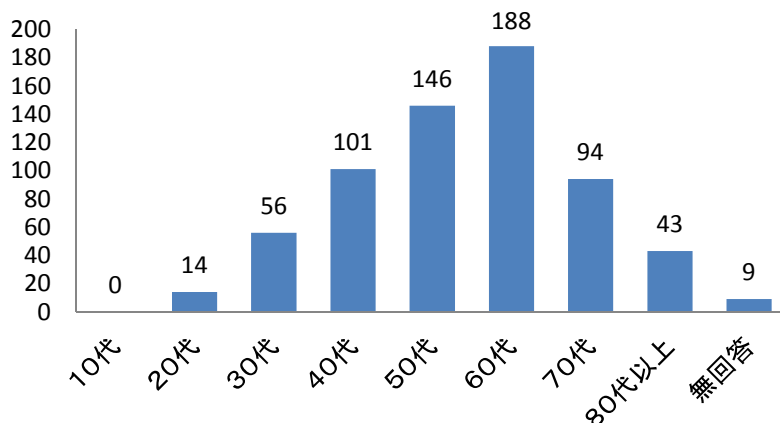


【問3】 あなたの年齢はおいくつですか。

年齢別は、60代が最も多く188人（29%）、次いで50代が146人（22%）、40代が101人（16%）などの順となり、10代からの回答はありませんでした。

20代から50代を合わせると317人（49%）、60代から80代以上を合わせると325人（50%）となっています。

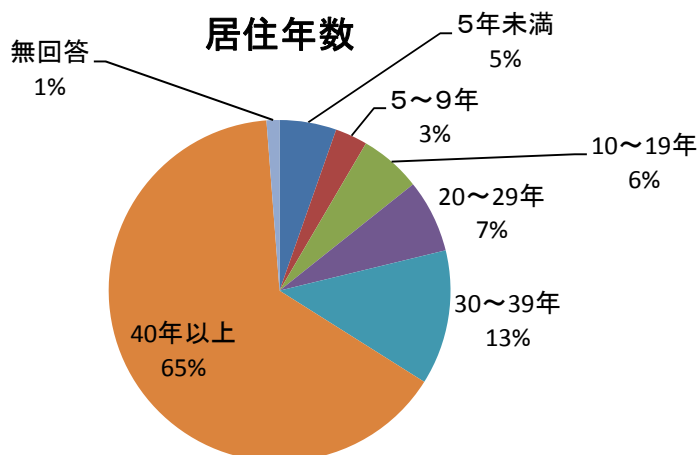
年代	数	%
10代	0	0%
20代	14	2%
30代	56	9%
40代	101	16%
50代	146	22%
60代	188	29%
70代	94	14%
80代以上	43	7%
無回答	9	1%
合計	651	100%



【問4】 あなたは浜中町に住み始めて何年になりますか。

居住年数は、40年以上が421人（65%）と最も多くなっています。これは、60代、50代の方の回答が多かったことから、生まれた時から浜中町に居住している方が多いと推測されます。

年数	数	%
5年未満	35	5%
5～9年	20	3%
10～19年	38	6%
20～29年	45	7%
30～39年	83	13%
40年以上	422	65%
無回答	8	1%
合計	651	100%



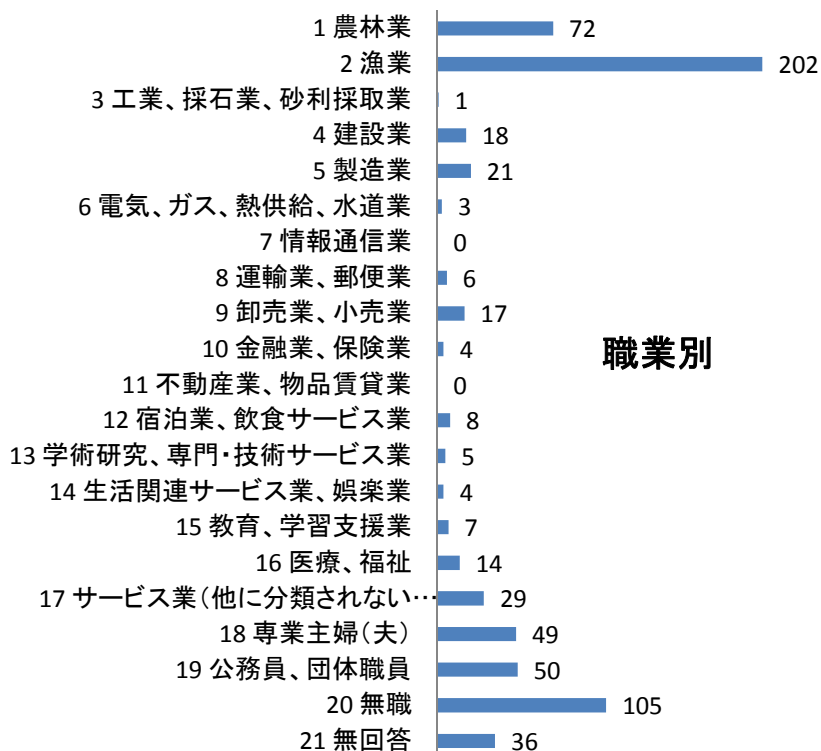
【問5】 あなたのご職業は何ですか。兼業の方は、主たる職業でお答えください。

職業は、漁業が202人（31%）で最も多く、次いで無職の105人（16%）、農林業の72人（11%）、公務員、団体職員、専業主婦（夫）の順となりました。

浜中町の産業別就業人口を平成27年度の国勢調査でみると、漁業が33%、農林業が17%なので、ほぼ同様の比率となっています。また、無職の91%が60代以上となっています。

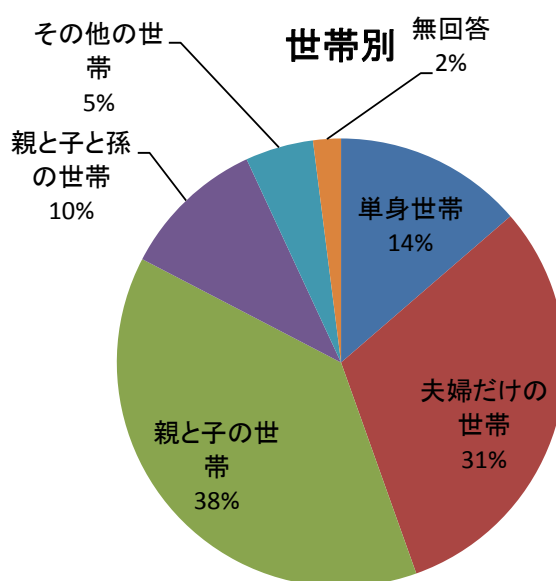
漁業、無職、農林業、公務員、団体職員、専業主婦（夫）で全体の73%を占めるため、これらの属性が各設問結果に影響を及ぼしていると考えられます。

項目	数	%
1	72	11%
2	202	31%
3	1	0%
4	18	3%
5	21	3%
6	3	0%
7	0	0%
8	6	1%
9	17	3%
10	4	1%
11	0	0%
12	8	1%
13	5	1%
14	4	1%
15	7	1%
16	14	2%
17	29	4%
18	49	8%
19	50	8%
20	105	16%
21	36	6%
合計	651	100%



【問6】 あなたの世帯は次のどれにあてはまりますか。

項目	数	%
単身世帯	89	14%
夫婦だけの世帯	201	31%
親と子の世帯	248	38%
親と子と孫の世帯	68	10%
その他の世帯	32	5%
無回答	13	2%
合計	651	100%



世帯は、親と子の世帯が最も多く、割合は38%となっています。次いで夫婦だけの世帯が31%、単身世帯が14%などとなりました。また、親と子と孫の3世代が同居している世帯が10%ありました。

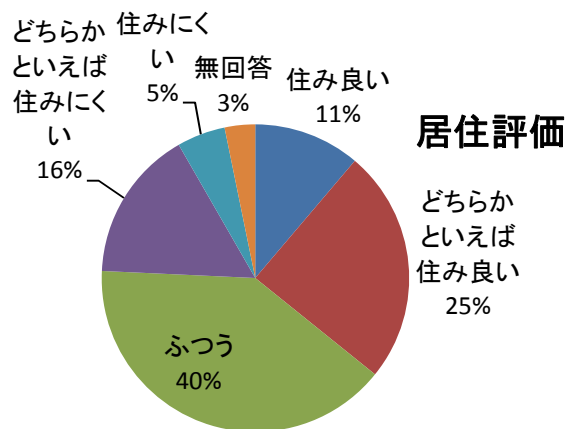
## 各設問結果

【問7】 あなたにとって浜中町は住み良いところですか。

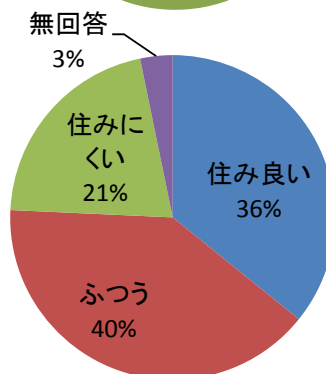
住み良さについて、「ふつう」と答えた方の割合が最も高く40%、次いで、「どちらかといえば住み良い」が25%、「どちらかといえば住みにくい」が16%となっています。

また、選択肢を「住み良い」と「どちらかといえば住み良い」を『住み良い』、「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を『住みにくい』、『ふつう』の3つにまとめると、『住み良い』が36%、『住みにくい』が21%、『ふつう』が40%となり、全体の居住評価として「まあまあ住み良い」とみることができます。

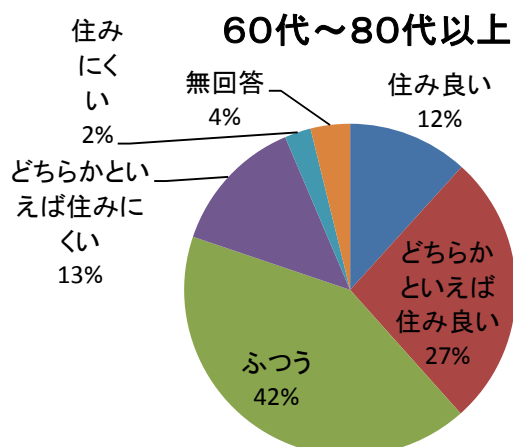
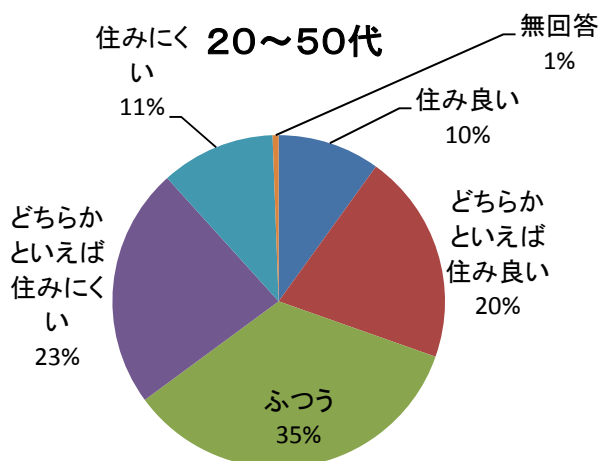
項目	数	%
住み良い	73	11%
どちらかといえば住み良い	160	25%
ふつう	260	40%
どちらかといえば住みにくい	104	16%
住みにくい	33	5%
無回答	21	3%
合計	651	100%



項目	数	%
住み良い	233	36%
ふつう	260	40%
住みにくい	137	21%
無回答	21	3%
合計	651	100%



「20代から40代」と「50代から80代以上」に分けて集計すると、「20代から40代」では、「どちらかといえば住みにくい」が23%となり「ふつう」に次いで多くなっています。「50代から80代以上」では逆に「どちらかといえば住み良い」が27%で、「ふつう」に次いで多くなりました。この結果から若い世代で住みにくいと感じている割合が多いと考えられます。



【問8】 浜中町についてあなたの「現在の満足度」と「将来の重要度」はどのくらいですか。（1つ選択）

現在の満足度について、日常生活の20の項目で満足割合が最も高いのは「6. 自然環境」で43%、次いで「8. 上下水道の整備や生活排水処理」が35%、「7. ごみ処理対策（分別など）」が33%となりました。

このことから、自然環境の保全や水道水の水質確保、汚水処理、ごみの分別やリサイクルなど環境保全や関連する生活環境での満足度が高く、自然と調和するまちづくりが進められている成果と考えられます。

現在の満足度										
満足		やや満足		やや不満		不満		わからない		
数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	
24	4%	85	14%	186	31%	197	33%	103	17%	1. 雇用や就労の場の確保
28	5%	174	29%	167	28%	97	16%	127	21%	2. 観光振興や各種イベントの開催
10	2%	59	10%	182	30%	336	55%	19	3%	3. 日常の買い物や娯楽の場
105	18%	259	43%	102	17%	55	9%	76	13%	4. 消防・防災の体制
91	16%	273	47%	103	18%	39	7%	79	14%	5. 交通安全・防犯対策
254	43%	243	41%	40	7%	17	3%	41	7%	6. 自然環境
198	33%	264	44%	70	12%	34	6%	30	5%	7. ゴミ処理対策（分別など）
207	35%	222	38%	65	11%	38	6%	58	10%	8. 上・下水道の整備や生活排水処理
21	3%	76	13%	192	32%	225	37%	89	15%	9. 公共交通機関の利便性
33	6%	198	34%	182	31%	143	24%	35	6%	10. 道路や側溝の整備
19	3%	103	17%	179	30%	149	25%	141	24%	11. 公園や広場、子どもの遊び場の整備
32	5%	151	26%	125	21%	146	25%	132	23%	12. 情報通信基盤の整備
70	12%	259	44%	116	20%	67	11%	73	12%	13. 病気の予防や健康づくりへの取組み
16	3%	65	11%	162	27%	319	54%	29	5%	14. 医療機関、医療体制の充実
55	9%	174	30%	119	20%	50	9%	184	32%	15. 保育サービスや子育て支援対策
38	6%	177	30%	142	24%	69	12%	163	28%	16. 高齢者や障がい者の福祉対策
55	9%	219	38%	80	14%	37	6%	192	33%	17. 小中学校や高校の教育環境
28	5%	175	30%	109	19%	30	5%	245	42%	18. 生涯学習、芸術・郷土文化活動など
40	7%	200	34%	119	20%	40	7%	190	32%	19. スポーツ施設整備、事業
71	12%	276	47%	84	14%	37	6%	125	21%	20. 地域・自治会活動

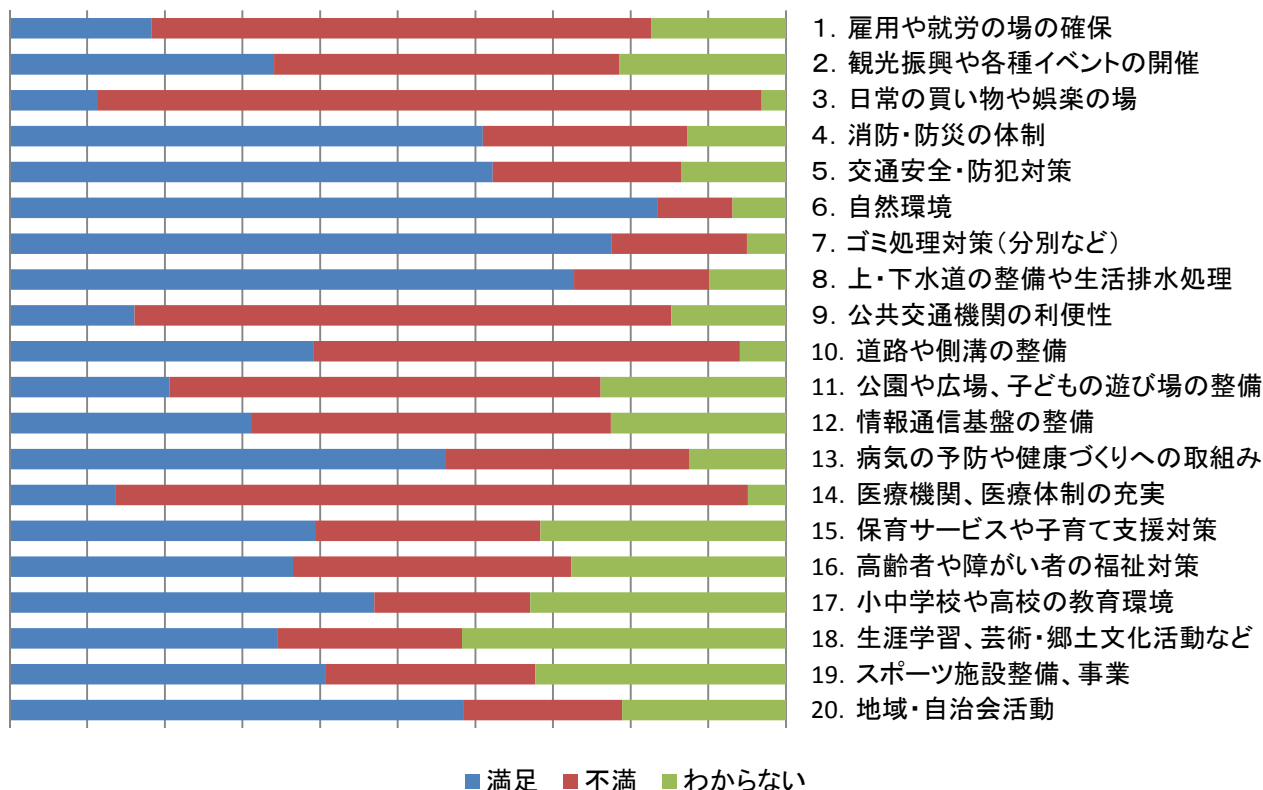
反対に、不満割合が最も高いのは「3. 日常の買い物や娯楽の場」で55%、次いで「14. 医療機関、医療体制の充実」が54%、「9. 公共交通機関の利便性」が37%、「2. 雇用や就労の場の確保」が33%となっています。

「3. 日常の買い物や娯楽の場」、「14. 医療機関、医療体制の充実」については、回答した半数以上の町民が不満に思っていることから、まちの大きな課題だといえます。

また、「9. 公共交通機関の利便性」、「2. 雇用や就労の場の確保」を加えた4つの不満度の高い事項は、人口減少対策でも課題となることが多い事項ですので、課題解決に向けた検討が必要と考えられます。

また、「満足」と「やや満足」を足して『満足』、「不満」と「やや不満」を足して『不満』とした場合、次のようになりました。

### 現在の満足度



【満足】 50%以上	【不満】 50%以上	【評価が分かれる】
消防・防災の体制 61%	雇用や就労の場の確保 64%	高齢者や障がい者の福祉対策 満足 37% 不満 36%
交通安全・防犯対策 62%	日常の買い物や娯楽の場 85%	
自然環境 83%	公共交通機関の利便性 69%	
ゴミ処理対策(分別など) 78%	道路や側溝の整備 55%	
上・下水道の整備等 73%	公園や広場、子どもの遊び場整備 56%	
病気の予防や健康づくり 56%	医療機関、医療体制の充実 82%	
地域・自治会活動 59%		

満足の割合が高い「6. 自然環境」、「8. 上下水道の整備や生活排水の処理」、「7. ゴミ処理対策(分別など)」の3項目を除くと「5. 交通安全・防犯対策」が62%、「4. 消防・防災の体制」が61%、「20. 地域・自治会活動」が59%、「13. 病気の予防や健康づくり」が56%となりました。

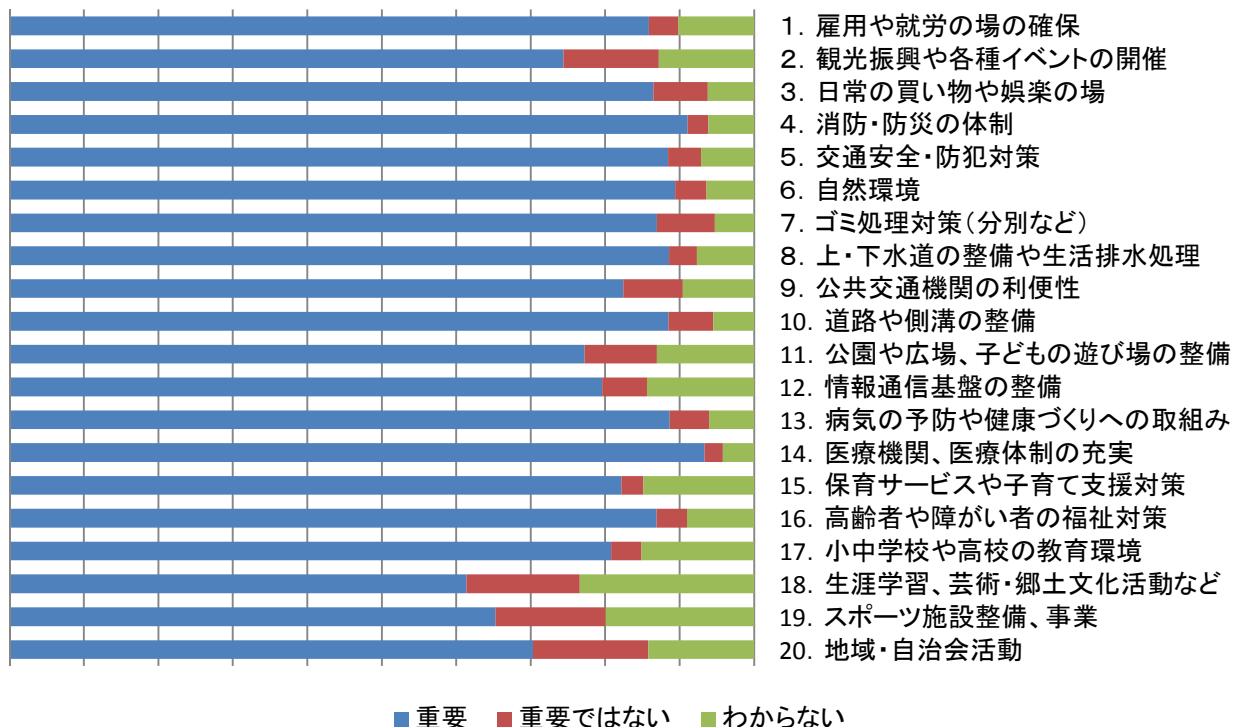
同じように、「3. 日常の買い物や娯楽の場」、「14. 医療機関、医療体制の充実」、「9. 公共交通機関の利便性」、「1. 雇用や就労の場の確保」の4項目を除くと「11. 公園や広場、子どもの遊び場の整備」が56%、「10. 道路や側溝の整備」が55%と「不満」と「やや不満」を合わせると50%を超える率となるものがありました。

将来の重要度については、どの項目についても「重要」や「やや重要」の割合が高くなっていますが、なかでも「14. 医療機関、医療体制の充実」が76%、「4. 消防・防災の体制」が70%、「1. 雇用や就労の場の確保」が67%、「6. 自然環境」が62%となっています。

また、「重要」と「やや重要」を『重要』、「あまり重要ではない」と「重要ではない」を『重要ではない』とした場合は、次のとおりとなりました。

将来の重要度										
重要		やや重要		あまり重要ではない		重要ではない		わからない		
数	%	数	%	数	%	数	%	数	%	
390	67%	108	19%	19	3%	4	1%	59	10%	1. 雇用や就労の場の確保
210	37%	208	37%	52	9%	20	4%	72	13%	2. 観光振興や各種イベントの開催
286	50%	213	37%	37	6%	5	1%	36	6%	3. 日常の買い物や娯楽の場
400	70%	121	21%	14	2%	2	0%	35	6%	4. 消防・防災の体制
301	53%	197	35%	23	4%	2	0%	40	7%	5. 交通安全・防犯対策
353	62%	152	27%	21	4%	3	1%	36	6%	6. 自然環境
295	52%	198	35%	37	7%	7	1%	30	5%	7. ゴミ処理対策（分別など）
318	57%	178	32%	19	3%	2	0%	43	8%	8. 上・下水道の整備や生活排水処理
301	52%	173	30%	41	7%	5	1%	55	10%	9. 公共交通機関の利便性
248	44%	251	45%	32	6%	2	0%	31	5%	10. 道路や側溝の整備
211	37%	226	40%	47	8%	8	1%	74	13%	11. 公園や広場、子どもの遊び場の整備
266	47%	182	32%	32	6%	2	0%	81	14%	12. 情報通信基盤の整備
310	55%	190	34%	27	5%	3	1%	34	6%	13. 病気の予防や健康づくりへの取組み
435	76%	99	17%	10	2%	4	1%	24	4%	14. 医療機関、医療体制の充実
312	55%	153	27%	13	2%	4	1%	84	15%	15. 保育サービスや子育て支援対策
331	59%	160	28%	17	3%	6	1%	51	9%	16. 高齢者や障がい者の福祉対策
316	56%	139	25%	18	3%	5	1%	85	15%	17. 小中学校や高校の教育環境
149	26%	197	35%	67	12%	19	3%	132	23%	18. 生涯学習、芸術・郷土文化活動など
122	22%	248	44%	72	13%	12	2%	113	20%	19. スポーツ施設整備、事業
184	32%	216	38%	76	13%	12	2%	81	14%	20. 地域・自治会活動

### 将来の重要度



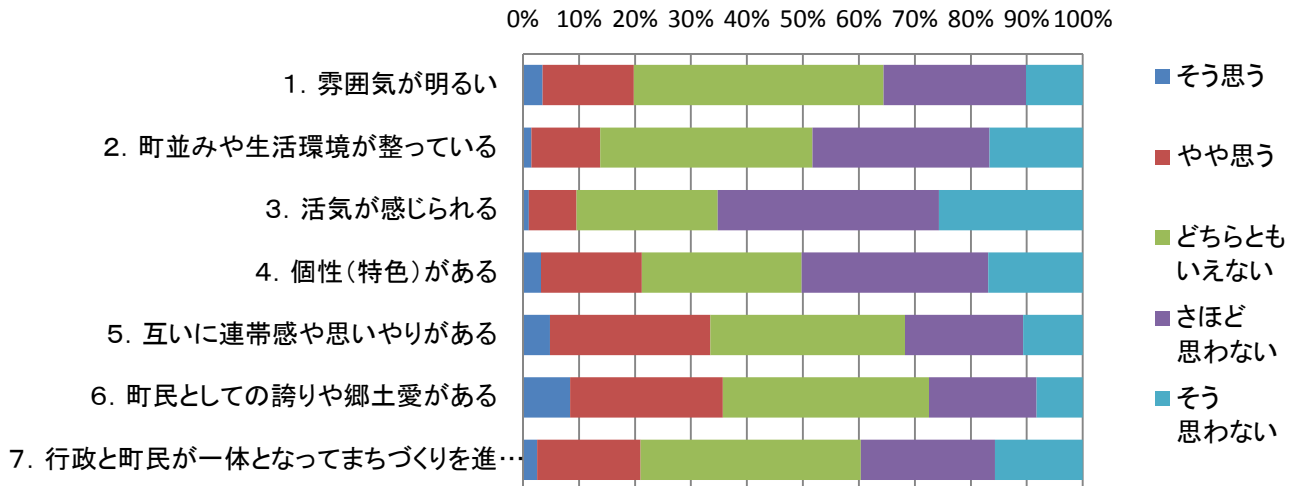


【問9】 あなたは、浜中町にどんな印象（イメージ）をお持ちですか。（1つ選択）

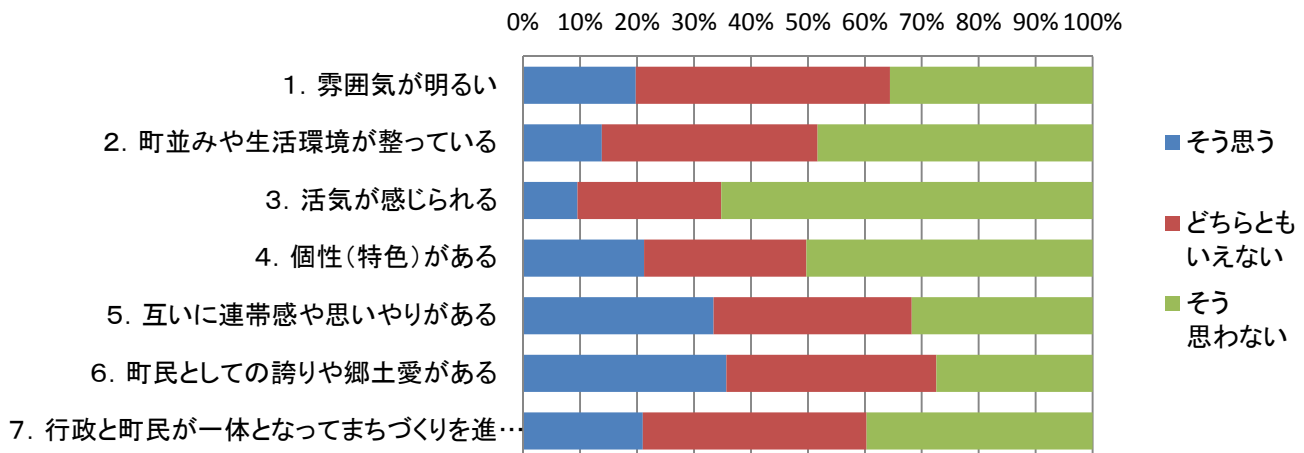
浜中町のイメージについて、全体的に「どちらともいえない」が高い割合を占めていますが、「5. 互いに連帯感や思いやりがある」、「6. 町民としての誇りや郷土愛がある」は「やや思う」と回答した方の割合が多く、逆に「3. 活気が感じられる」、「4. 個性（特色）がある」、「2. 町並みや生活環境が整っている」は「さほど思わない」と回答した方の割合が多くなっています。

また、「そう思う」と「やや思う」を足して『そう思う』、「さほど思わない」と「そう思わない」を足して『そう思わない』とした場合は、下のグラフのようになります。

項目	そう思う	やや思う	どちらともいえない	さほど思わない	そう思わない
1. 雰囲気が明るい	21	98	268	153	61
2. 町並みや生活環境が整っている	9	73	225	188	99
3. 活気が感じられる	6	51	150	235	153
4. 個性（特色）がある	19	107	169	198	100
5. 互いに連帯感や思いやりがある	29	172	209	127	64
6. 町民としての誇りや郷土愛がある	50	162	219	114	49
7. 行政と町民が一体となってまちづくりを進めている	15	111	236	144	94



町のイメージ



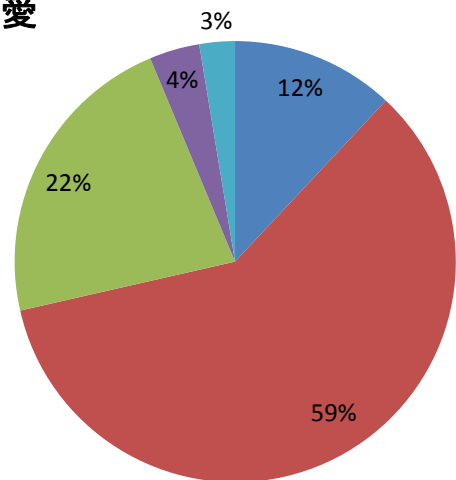
【問10】 あなたは、浜中町に愛着や親しみを感じていますか。（1つ選択）

愛着や親しみについて、「ある程度感じている」が59%、「あまり感じていない」が22%、「とても感じている」が12%、「まったく感じていない」が4%の順となっています。

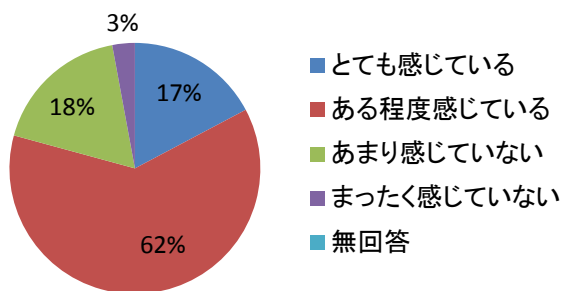
また、10年前に比べて「とても感じている」、「ある程度感じている」人の割合は若干減っていますが、依然7割の方が愛着や親しみを感じているようです。

項目	数	%
とても感じている	78	12%
ある程度感じている	387	59%
あまり感じていない	145	22%
まったく感じていない	24	4%
無回答	17	3%
計	651	100%

郷土愛



前回(10年前)



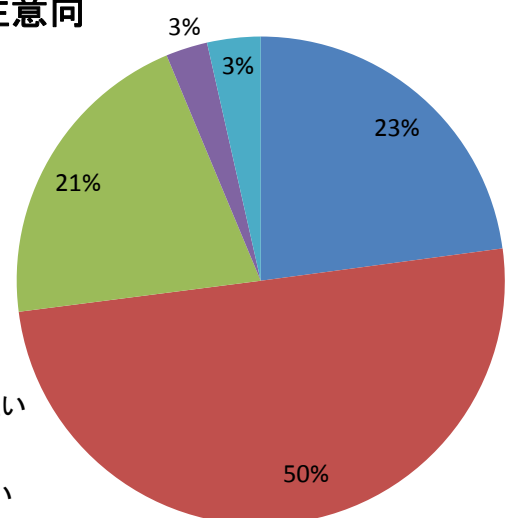
【問11】 あなたは、これからも浜中町に住み続けたいと思いますか。（1つ選択）

定住意向については、「できれば住み続けたい」が50%、「ずっと住み続けたい」が23%、「できれば転出したい」が21%、「すぐにでも転出したい」が3%の順になっています。

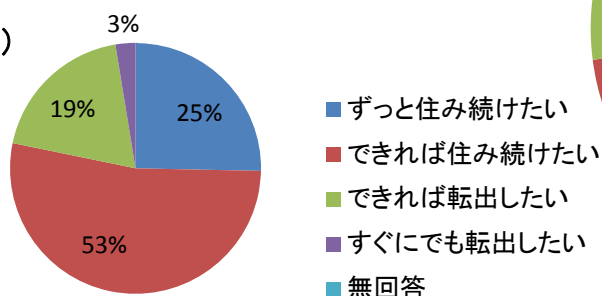
また、10年前に比べて「無回答」の項目の違いはありますが、定住意向はほぼ変わらず高いと言えます。

項目	数	%
ずっと住み続けたい	149	23%
できれば住み続けたい	326	50%
できれば転出したい	135	21%
すぐにでも転出したい	18	3%
無回答	23	4%
計	651	100%

定住意向



前回(10年前)



【問12】 問11の回答理由をお答えください。（3つまで選択）

◎問11で「ずっと住み続けたい」「できれば住み続けたい」と答えた方

住み続けたい理由については、「5. 気候や自然環境が良い」が263人と最も多く、次いで「10. 近所づきあいや人間関係が良く安心である」が218人、「1. 自分に合う仕事（職場）がある」が191人と続いています。

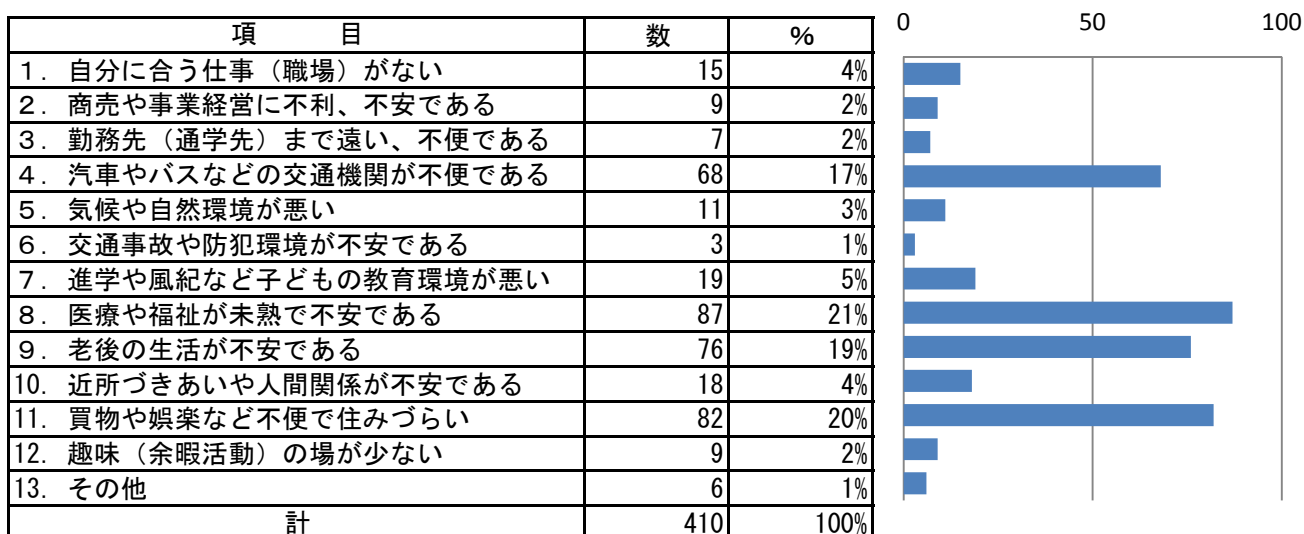
また、その他の意見として「生まれ育ったまちだから」という意見が多数ありました。



◎問11で「できれば転出したい」「すぐにでも転出したい」と答えた方

転出したい理由については、「8. 医療や福祉が未熟で不安である」が87人と最も多く、次いで「11. 買物や娯楽など不便で住みづらい」が82人、「9. 老後の生活が不安である」が76人、「4. 自動車やバスなどの交通機関が不便である」が68人と続いています。

問8「現在の満足度」の不満の割合が高いものと項目がほぼ一致していることがうかがえます。



【問12】 「ずっと住み続けたい」「できれば住み続けたい」理由のその他  
 ※（ ）内の数は同じ内容の理由の数を表しています。

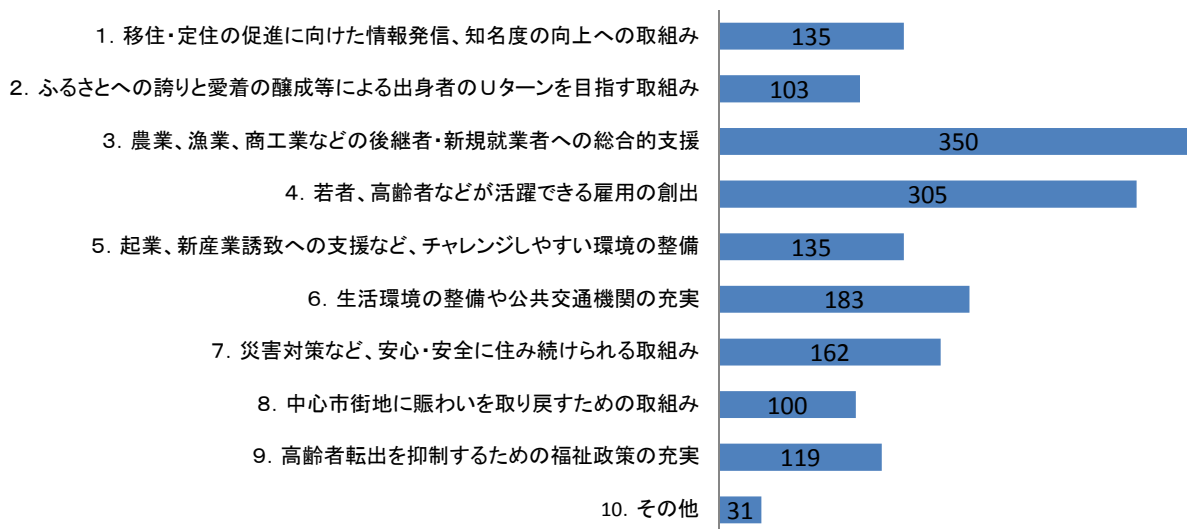
1	身内が近くにいる（2）
2	生まれ育ったまちだから（7）
3	先祖から住み続けている
4	静かな場所だから（4）
5	仕事が漁業だから
6	人口が多くない
7	商売道具（漁業）があるから
8	スポーツに力を入れている
9	今からほかのまちで暮らせない、どこにも行けない（4）
10	自然・人間が穏やか
11	なんとなく（2）
12	冬暖かく、夏涼しい
13	住み慣れたまちだから（3）
14	どうしようもない、仕方がない（2）
15	不安があるので、大きな考え方ができない（投資的なことなど）
16	老齢のため

【問12】 「できれば転出したい」「すぐにでも転出したい」理由のその他

1	仕事があっても
2	光回線の範囲外である
3	災害がせまっている
4	子育て環境、防災
5	津波が怖い

【問13】 『社会減少』を食い止めるための取組みを行うとき、どのような政策に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選択）

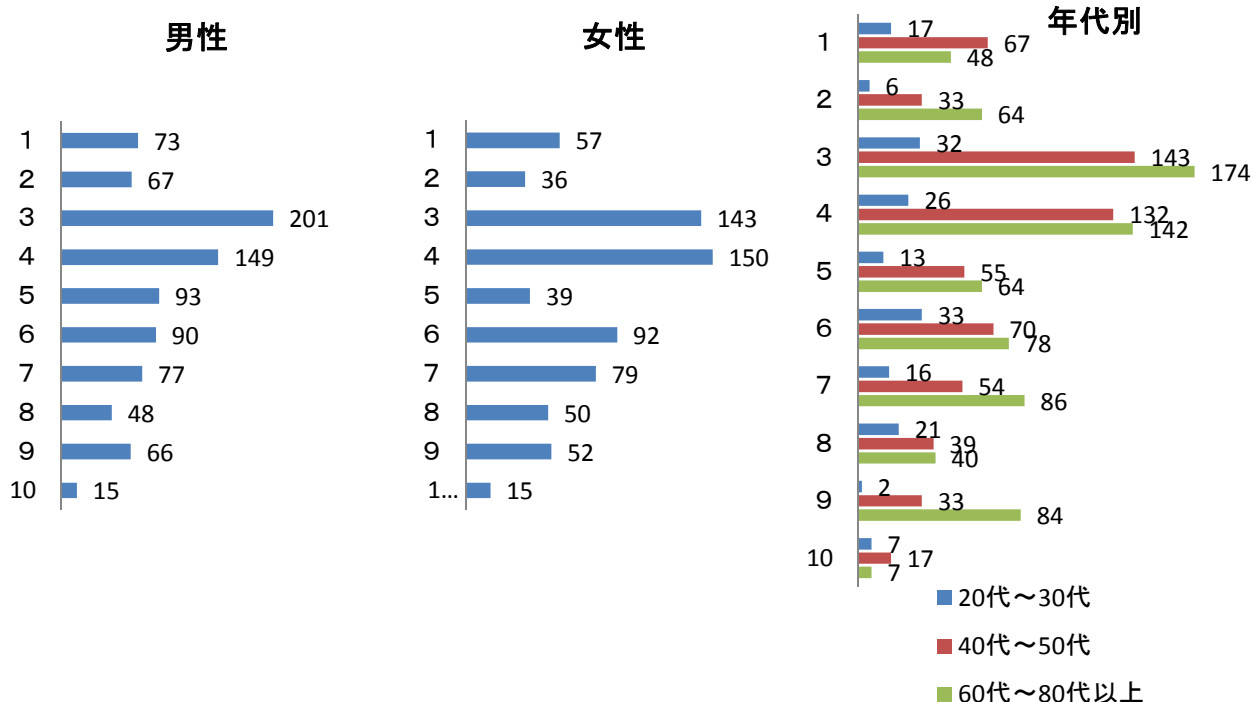
### 『社会減少』に対する取組み



『社会減少』に対する取組みについては、「3. 農業、漁業、商工業などの後継者・新規就業者への総合的支援」が350人と最も多く、次いで「4. 若者、高齢者などが活躍できる雇用の創出」が305人、「6. 生活環境の整備や公共交通機関の充実」が183人と続いています。

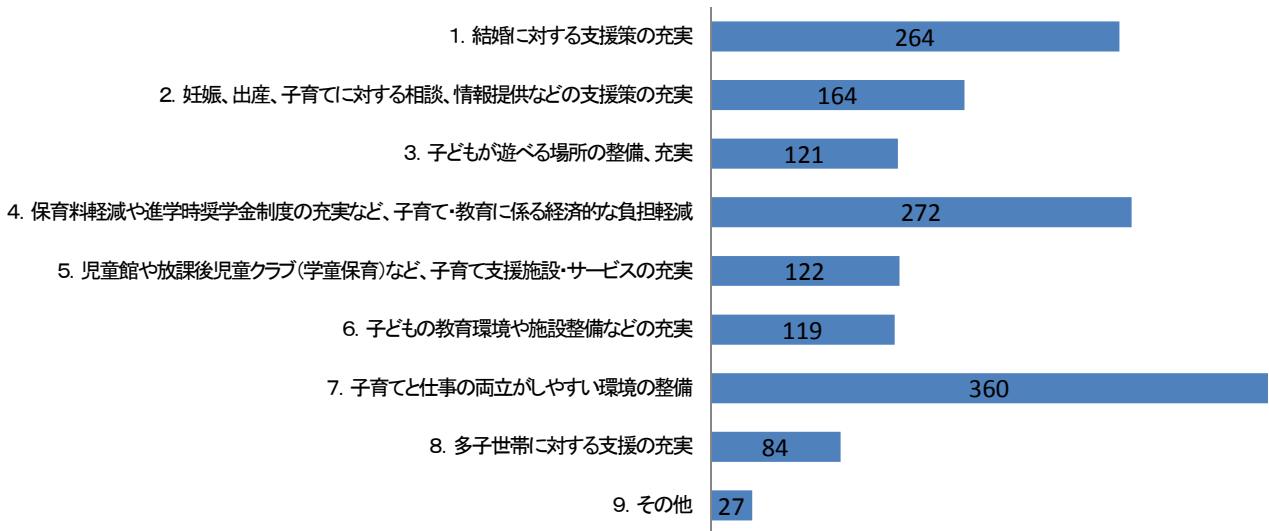
男女別で集計すると男性では、「5. 起業、新産業誘致への支援など、チャレンジしやすい環境の整備」が3番目に多くなり、女性では、1番目と2番目が逆転する結果となっています。

年代別で集計すると20代から30代では「6. 生活環境・公共交通」が最も多くなり、60代から80代以上では「7. 災害対策など、安心・安全に住み続けられる取組み」が3番目に多い結果となっています。



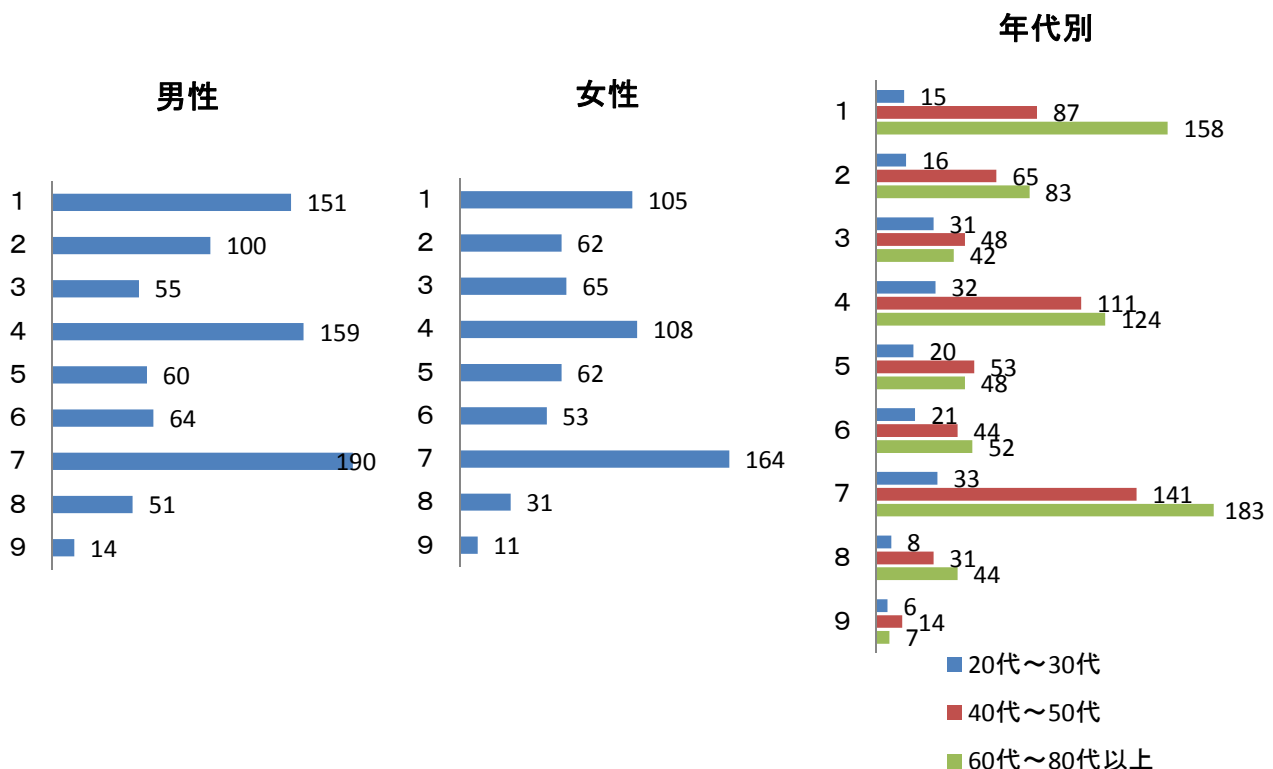
【問14】 『自然減少』を食い止めるため、出産、子育て等の取組みを行うとき、どのような政策に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで選択）

### 『自然減少』に対する取組み



『自然減少』に対する取組みについては、「7. 子育てと仕事の両立がしやすい環境の整備」が360人と最も多く、次いで「4. 保育料軽減や進学時奨学金制度の充実など、子育て・教育に係る経済的な負担軽減」が272人、「1. 結婚に対する支援策の充実」が264人と続きます。また、男女別に集計してもこの傾向は変わりませんでした。

しかし、年代別に集計すると子育て世代の20代から30代では「3. 子どもが遊べる場所の整備、充実」が3番目に多い結果となりました。逆に60代から80代以上では、「4. 負担軽減」よりも「1. 結婚支援」が上回っています。



【問13】 『社会減少』 対策のその他

1	医療の充実（医療レベルの向上、医師の派遣等）
2	医療が悪く
3	雇用の充実
4	第三者を交えた地域活性化のためのブランディング、コンサルティングの取組み
5	安心できる病院
6	イベントの見直し
7	選んでも行政が何もしないので同じだ。アンケートが役に立っていない
8	情報通信インフラの整備。必須です
9	学校教育の充実。力のある教師を呼ぶための努力
10	茶内を中心とする街づくりがいいと思っています
11	選択肢全てに効果がある光有線通信によるネット環境の充実
12	買い物、医療の利便性をもっと向上してほしい
13	小児科の医師の派遣や確保
14	乳幼児を持つ世帯が外出しようと思える場所が無い。せめて公園の整備を進めてほしい
15	障がい者雇用の創出
16	観光に力を入れ浜中町の良さを知ってもらえる取組み、浜中町の特産物のPRや道の駅などの建設を望む
17	産業の育成、振興
18	使うべきところにお金を使うべき

【問14】 『自然減少』 対策のその他

1	病院の充実
2	子どものための医療の充実（小児科等）
3	茶内を中心とする街づくりがいいと思っています
4	小児科の常設、保険適用外特殊傷病への支援
5	町内に産婦人科、小児科の施設を作ってほしい
6	若者の就労の場を構築することが大切と思う
7	質問と回答の内容が違います
8	若い女性が減少、その対策が肝要
9	子育てをするお母さんたちが交流でき憩えるカフェ等の運営支援（補助金）、そのために廃校を利用する（利活用のためのスタートアップ支援）
10	自然減少は食い止めるべきではない
11	若者が住みたい、住み続けたいと思えるまちづくり
12	結婚し、家族を養っていけるだけの収入、生計を維持できない収入では無理では？
13	病氣中の保育等
14	若者が働ける職場を数多くつくる
15	会社が増えれば雇用が増え、自然と人口も増え、そこでの出会いにより結婚、出産、さらなる人口増加につながる
16	茶内診療所の開所
17	高度生殖医療（不妊治療のうち、体外顕微鏡受精など）に対する補助事業の充実化。もう、そういう時期になってきている。本気で問14に対する取組みを考えるなら、すでに遅すぎるけれど取組むべき。昨年までにこれを理由に転居した世帯が何組いるか、町は本当に把握しているか疑問…。
18	負担軽減を図るのは可だが、金銭のバラマキは不可（子育てに使わない）。
19	雇用
20	子どもを生みたくても経済的な理由を考えると次を考えられない。未就学児への支援は充実していると思うが、進学を考えると今の収入では…と考えるとためらいがある。

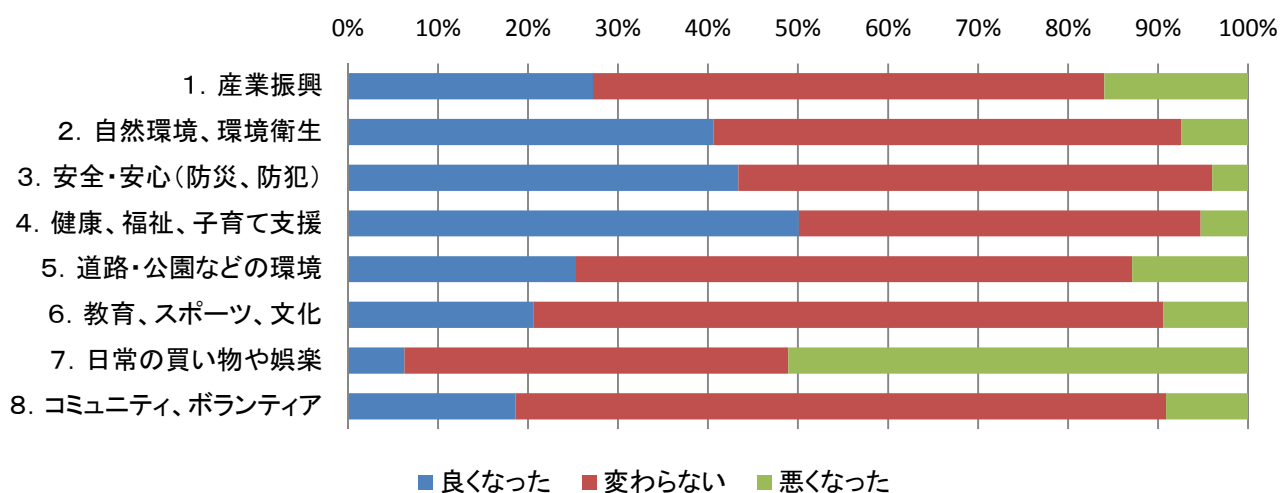
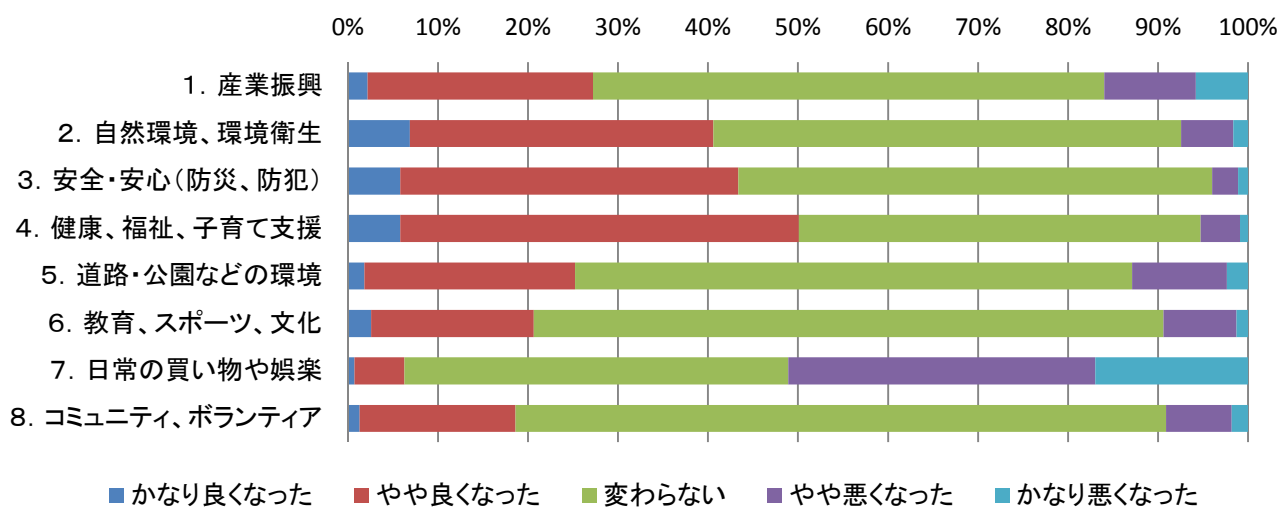
【問15】 浜中町は10年前と比較して、どう変わったとお感じですか。（1つ選択）

10年前との比較では、全体的に「変わらない」が高い割合を占めていますが、次に「やや良くなった」との回答が多くなっており、「健康、福祉、子育て支援」では「かなり良くなった」と「やや良くなった」を合わせると半数の方が『良くなった』と回答しています。

逆に「日常の買い物や娯楽」では、「変わらない」の次に「やや悪くなった」の割合が高く、「現在の満足度」や「定住意向の理由」にみられるように不便さを感じている方が多い結果となりました。

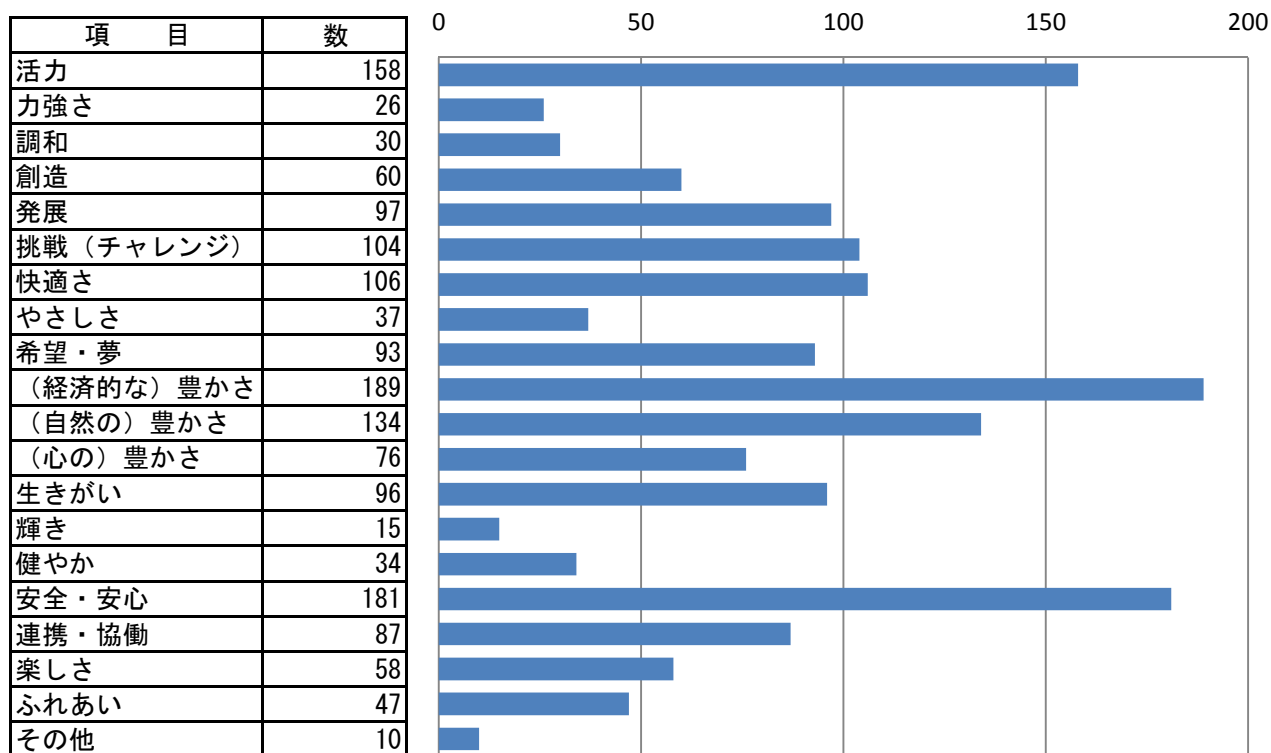
項目	かなり良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	かなり悪くなった
1. 産業振興	12	138	313	56	32
2. 自然環境、環境衛生	38	186	287	32	9
3. 安全・安心（防災、防犯）	32	207	290	16	6
4. 健康、福祉、子育て支援	32	244	246	24	5
5. 道路・公園などの環境	10	129	341	58	13
6. 教育、スポーツ、文化	14	98	380	44	7
7. 日常の買い物や娯楽	4	31	239	191	95
8. コミュニティ、ボランティア	7	95	396	40	10

### 10年前との比較





【問16】 今後、まちづくりを進めていく上で、どのような「言葉（キーワード）」を重視すべきだと思いますか。（3つまで選択）



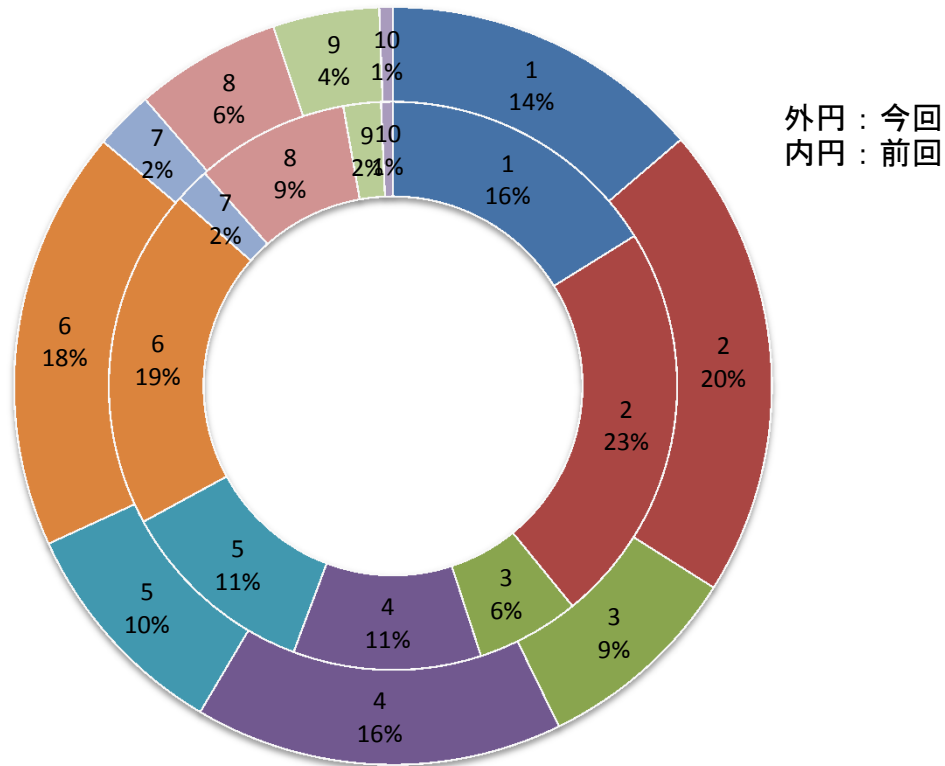
今後のまちづくりを進めていく上でのキーワードでは、「経済的な豊かさ」が189人、次いで「安全・安心」が181人、「活力」が158人、「自然の豊かさ」が134人となっています。

今後のまちづくりでも、1次産業などの安定した経済基盤の確立と防災などの安全・安心なまちづくり、自然環境の保全を行いながら活力あるまちづくりが求められていることがうかがえます。

【問17】 今後の浜中町の姿を考えると、どのような町になって欲しいと思いますか。  
 (3つまで選択)

項目	数(今回)	数(前回)
1. 自然と共生する美しい町(自然が豊かで、環境にやさしい町)	236	311
2. 農林水産業や商工業などの活力ある産業の町(経済的に豊かな町)	347	442
3. たくさんの方が訪れる観光と交流の町	152	113
4. 便利で快適に暮らせる町(生活環境が整った町)	270	206
5. 生活していて安全な町(事故や犯罪、災害などが少ない町)	166	219
6. 健康で安心して暮らせる町(保健・医療や福祉が充実した町)	309	374
7. 教育、文化、スポーツなどが充実した町	43	38
8. 住民同士のふれあいが豊かで、郷土への愛着が高い町	107	168
9. 情報化や通信機能などが発達した町	78	41
10. その他	10	13

### 将来のまちの理想像



「2. 農林水産業や商工業などの活力ある産業の町」が347人と一番多く、次いで「6. 健康で安心して暮らせる町」が309人、「4. 便利で快適に暮らせる町」が270人、「1. 自然と共生する美しい町」が236人と続いています。

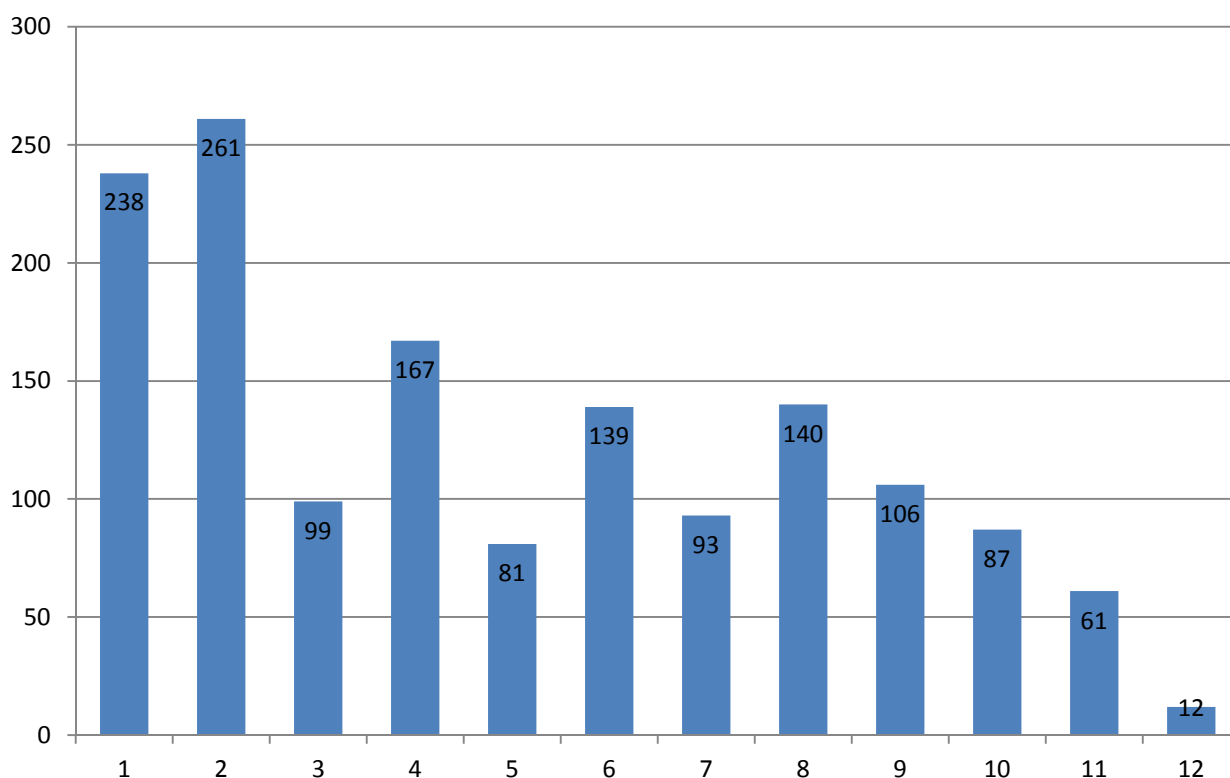
これは、他の設問でもあったように町民の産業振興への期待を表しているものと推測されます。

また、医療や生活環境の整備へも期待が表れています。特に、生活環境は前回と比較して増えていることから、買い物や交通については重要度が高いと考えている町民が多いことが推測されます。

【問18】 今後、行政サービスや財政運営で町政に望むことは何ですか。  
（3つまで選択）

項 目	数	%
1. 住民にわかりやすい効率的な組織、機構づくり	238	16%
2. 職員の資質、能力の向上、人材育成	261	18%
3. 職員数の削減、給与の適正化	99	7%
4. わかりやすい窓口やサービスの迅速化	167	11%
5. 申請や届出など手続きの簡素化（電子申請や申請様式のダウンロードなど）	81	5%
6. 住民との協働による事業の検討、実施	139	9%
7. 実施した事業の評価、見直し（費用対効果の点検、評価システムの導入など）	93	6%
8. 助成金、補助金の整理、合理化	140	9%
9. 町有地の売り払いや公共施設の整理合理化、有効活用	106	7%
10. 使用料、手数料、受益者負担の適正化	87	6%
11. 情報公開の推進と個人情報保護の徹底	61	4%
12. その他	12	1%

### 今後、行財政運営で町政に望むこと



今後、町政に望むことについては、全体的に意見が分かれています。「2. 職員の資質、能力の向上、人材育成」が261人と最も多く、次いで「1. 住民にわかりやすい効率的な組織、機構づくり」が238人、「4. わかりやすい窓口やサービスの迅速化」が167人と続きます。

このことから、町民の皆さんが実際に役場を訪れて感じたことへのご意見が多いことがうかがえます。

職員が研鑽を積みながら、町民にわかりやすく開かれた行政サービスの展開が重要と言えます。

【問16】 今後のまちづくりのキーワードのその他

1	便利さ
2	雇用
3	働く意欲
4	平穩
5	子どもが幸せな町
6	人を大切に
7	なし

【問17】 今後のまちの姿のその他

1	行政が何もしないので同じだ
2	年老いても心配なく暮らせるように
3	若者がUターンしたい町に
4	自然と共生するエコな町（一次産業と自然保護の調和する町）
5	社会的弱者が暮らしやすい町
6	障がい者に理解のある町
7	人口と発展を期待するバランスは決して良くないが意見できる場所が必要だと思う
8	都市から移住したくなる町

【問18】 行財政サービスで町政に望むこと

1	町職員は町民に挨拶を町長から実施してほしい、大切な事です
2	目に見える行政をしてほしい（すばやく）
3	計画的な財政運営の実現
4	新しい事案にすぐ動ける係があってもよいのでは？（臨機応変プロジェクトチーム）
5	町基金の貸出しなど、もっと楽な負担の少ない返済方法などに期待したいです
6	通信整備。全町光通信に。過疎地における情報発信・共有は今後のまちづくり、教育（ICT）、移住者促進に欠かせないアイテムです。
7	平等なサービスの提供
8	行政に頼らない、地域住民の出番を多くする
9	光ファイバーの設置
10	ニコニコしてくれたいのに
11	個人情報をもらず職員がいるので徹底してほしい。重要ポストにするのはどうかと思う
12	わからない

【問19】 ご意見、ご提案、アイデア等自由記載

※内容については様々な考え方がありますので、基本的には原文のまま掲載しています。  
(漢字等は修正しています。)

1	もっと漁業が豊かになるよう対策をして、海が活気付くようにして欲しい。
2	漁業・農業が基盤の町なのだから、もっと安定した生活を送れるようにしなければ、さびれていく町になると思う。
3	浜中町役場が湯沸の高台に建設するのにはがっかりした。大津波が予想され霧多布はなくなるのではないか。東日本大震災から何も学んでいない。浜中町の未来は明るくない。行政が何とかしないと、浜中町は前に進まない。浜中町の第1次産業に活力を与えるため農業においては、1万頭規模の肉牛経営をしたらどうか。漁業においては、水産物加工センター建設、また資源増が期待できるカキの養殖を進めてはどうか。浜中町に医者1人では不安でたまらない。何とかもう1人探して欲しい。
4	若者が町外に出ることのないような企業の誘致。地域産業の振興(農業・漁業)
5	今やどの町にも道の駅があり、地場産業をいかして農産物、海産物、ルパンの町としてのオリジナルみやげ品などを道の駅で売られるようになれば活気もあると思います。雇用され、若い人の働く所もでき、人口増にも少しはつながると思います。できる事なら国道につくる事が一番だと思います。
6	とにかく若い人が働いてお金を稼げる町であってほしい。観光も大事ですが地場産業、企業に元気でいてほしいです。アイデアがあれば気軽に匿名で伝えられる箱などを文化センターのわかりやすい所に置いてあれば浮かんだ時に出せるかもしれませんね。
7	人口減少の歯止め、観光地の美化、働く場所の確保。
8	浜中町の中心地域を茶内か浜中地区かの国道沿いに移す。いつまでも霧多布地区に中心を置いているから、発展から遠ざかっている。交通インフラと地域発展は相関するため(世界の共通認識)、さっさと判断するべき。その後とにかく人が集まらなくては何も始まらないため、これまた、さっさと道の駅あたりから整備すべき。(遅すぎる)そこに、グルメポイントを置く。(当たり前のこと)タカナシかハーゲンダッツのブランド力を借りる。国道沿いであることがポイント。道の駅の構想アイデアは、年配よりも若手の意見を取り入れたほうが良い。年配を集めるより若者を集めるのが大優先。また、企業誘致は今後絶対失敗してはならない!!厚岸蒸留所を浜中に誘致失敗したのは、今世紀最大のミス。人を集める要素がなくては地域発展はありえない。
9	①「浜中ラーメン」を作ってほしいです。(町おこしアイデア)麺は道内小麦を使用。スープは浜中ホエー豚の豚骨、コンブ、こまいやかじか。スープタレはチャーシュー用のホエー豚をコンブ醤油で煮たあとのもの。具はホエー豚のチャーシュー、おぼろコンブ、浜中で育つ野菜、薬味ネギ、行者ニンニクなど浜中の生乳で作るバター。浜中の海と山のコラボラーメン。5年後までに浜中町の道内知名度アップ、10年後に全国の知名度アップを狙い観光客を増やす。②「浜中ピッツアフリッタ」(揚げピザ)生地は道内小麦使用、具はモッツァレラチーズなど、ホエー豚、ほっき、あさり、さんまなど、ソースはトマトソースまたはホワイトソース。2~3年間はイベント時のみ販売、その後セイコーマートのホットシェフで販売→道内知名度アップ。
10	浜中町といえば〇〇と全国的、世界的に誇れる物の打ち出しをもっとしていくべき。特産品(魚介類など)の知名度を上げることや流通させることに力を入れてほしい。町外、道外の人の目に留まるようなアピールをしていく事から観光客増、人口増などにつながっていくのでは。正直、町の売り?はルパンくらいしかないのか?とってしまう。
11	小さいけれど豊かな自然に恵まれている。そこで生産された海産物のPRは、この自然によって生まれている事を生産者が理解してほしい。行政や団体で施策がないなら望ましい活動をしている企業や個人をもっとバックアップすべき。
12	集落が分散している地形、両岸が海面である此の地に大型の培養施設が望ましい。流動人口のある国道周辺に地域産業の物産販売施設が望ましい。
13	転入者としては、浜中町といえばかつてはムツゴロウで最近ではルパンの町というイメージ。あまり宣伝がされていないような。もっと都会から転入したくなるような住宅や仕事が充実したらいいのと思います。お年寄りが多いのはどこも一緒ですが、町民だけではますます人口は減っていくはず。魅力ある町になってほしい。観光客は買い物ができないと言っています。コンビニは売り切れて物が無いと言うし、スーパーは少ないし、隣の厚岸町と規模が違うとはいえ、住みにくい町と思うので、そこを何とか。道の駅は、早く作ってください。集客力あります。そこで名産を売ればいい。漁協直売所や湿原センターもあります。ここで!という場所は絶対必要。
14	浜中町は、特産品をうまく販売できていない気がする。道の駅みたいなものがあったらいいと思う。販売と食事のできる所。地元の人でも気軽にいけるような。せつかく昆布、ホッキ、牛乳、タカナシ乳業があるのもったいない。そこだけの為に観光客が来てくれるような。新たに建てず、廃校を利用したり、お金をかけずにできる事があるのでは?

15	ドラッグストアや薬局を建設して頂きたいです。
16	道の駅を作ってはどうか？厚岸町がウイスキー工場を受け入れたのになぜ浜中町は拒否したのか？
17	基幹産業である酪農や漁業に活力があれば、町にも暮らしに潤いが生まれ、町民に心の潤いも生まれると思う。高齢者、子ども、女性、障がい者、低所得層など社会の中で弱い立場とされる人たちが住みやすい町は、すべての人に住みやすい町になると思うので、そこに力を注ぐべきだと思う。
18	後継者問題について（各町村での大きなかかえている事として我が町としてアイデアとして挙げたいと思います）。
19	岬キャンプ場の駐車場に屋根が欲しい（バイクエリア）写真を撮るパーキング（上斜里パーキングのような）。
20	今はルパンでPRしていますが、グッズ販売の利益もどのくらいあるのかわからないし、車などにルパンをプリントしている車なども増えているような気がしまして、その費用がどのくらいなのかわからないけど、その効果・利益があるのであれば納得できますが…。浜中町には素晴らしい自然と特産物も豊富です。もっともっと世に売り出して町の財政が潤うことを願っています。
21	現在の役場新庁舎計画を中止し、津波等の災害が起きても孤立しない土地での新庁舎計画を進めるべき。観光もアピールが下手すぎる。全て素人考え。観光客の宿泊先の選択肢が少ない。観光に来て公共機関が無く、レンタカーで通り過ぎるだけ。民泊かファームステイ等、浜中の特色を活かした策を講じるべき。
22	働く場所があれば、若い人も町から出ないで住む事ができる。住む所もあれば子どももできる。古い家等も安値で購入できる様にしてくれるといいですね。
23	浜中町の良い所は、自然、景観の良さ、美味しいものもたくさんある。また、雇用があれば人口減少も止まるかも。厚岸町のAウロコのようなことはできないのかな。国道から近い所に何か。あいおいの道の駅の「くまやき」のような浜中に来たらコレ！というもの
24	浜中町の自然。酪農→移住したい人への支援→人口増加。漁業→美味しい浜中町の食べ物をもっと多くの方が食べられるようPR活動。頑張ってください！
25	浜中町は他町村より「海の幸・山の幸」に恵まれている町だと思いますが、発信力の不足で隣の厚岸町に押されてる感じがします。町民一丸となって浜中町のアピールが必要だと思います！
26	農業は単に食物を作るだけでなく、その地域を活性化、守っていく役割もあると思います。徳島県上勝町のような「葉っぱ」を売っての地域活性化（葉っぱビジネス）、高知県馬路村は、たった1,000人で「ゆず」加工品を全国販売、伊賀の里モクモク手作りファーム（田舎の農業体験型テーマパークの運営）。農業には町おこしの役割・可能性があるんだなと感じます。これからは、体験型の「食育」にも力を入れていってもいい感じがします。全国でいろんなことに挑戦している町について町民を含め勉強していく必要があると思います。まずは何をやるかですね。
27	日曜日等、観光に訪れても昼食を食べれる場所がない。（閉まっている）
28	自然環境を活かした観光産業と農・漁業の振興。そして、商工業新しい産業の受入れ、雇用の受入れをお願いしたい。
29	道の駅を国道沿いに造る。
30	元日東捕鯨場の跡地を景観が良いので何等かの方法で活用できないか。例えば観光施設とかまたは漁業施設とか処理工場とか。
31	正直、人口が多くなることはないだろう。現在の人口を維持できるように漁業、農業、観光を考えていくべき。
32	浜中町は現在、死亡率が出生率より大きい。要するに若い人たちが結婚できず適齢期に結婚できない。だから後継者に嫁さんがいないため若者浪人が多く、子どもができない。町を挙げて嫁さん探しをして（集団見合等を重要と考えなければ、町はなくなってしまう。）、町の嫁さん問題の取組は実際実行した事がありましたか？農村地域では継ぐ者が嫁さんが来てくれる。その違いは漁業より農家の方が安定に近く、漁村より農村が子どもが出生して家庭が確立している。町がもっと力を入れるべきである。町長はじめ町議が懸命の努力が必要だと思います。
33	転出を防がないと税金収入が減り、やりたい事ができなくなるので、住みやすい町、Uターンしたくなるまちづくりをしたい。思いつくまま着手するのではなく、他の地域の成功例などを参考にして（例えば東川町）町民全体で、どういう町にしていきたいか、統一した町のビジョンを共有して町づくり。＜寒くない町づくり＞お年寄り世帯など、除雪作業に困る世帯に、除雪作業を手配等（例えば報酬による人集めのシステムを作り）除雪作業団等を作ってほしい。お年寄り、子どもが安心して集まれる温かい場所の提供。（例えばカフェ、図書館、フリースペース、遊び場などが一カ所に集まった場所で、町民が行きやすい場所。高齢者は冬の暖房が節約できるし、コミュニケーションの場になって認知症の予防になるかもしれない。）＜仕事＞求人、休職の行政によるネットワークづくり、行政による情報発信、仲介。町民の有益になる事（納税方法、受けることのできる福祉サービスなど）を宣伝、サービス（説明、アドバイス）

34	人口減少が気になっています。10年後さらに減少させない為の計画、アイデアが気になる所ですが、何をどの様にするかは直ぐには浮かびません。ただ何か新しい計画が出された場合、何歳になっても一住人としてできることがあれば、アシストしたいと思っています。
35	積極的に若者が住みやすい町にしてほしい。TVやラジオを使った「婚活」をしてはどうだろうか。基本的に祭りや催しをやって人を呼び込んではいないが、宿泊施設が整っていないため、「滞在」をしていない。宿泊施設を充実していけば、町に自然と活気が出る。例えば、おみやげや飲食店に人が集まるので、自然と浜中町にお金を落とすとしていく。
36	婚活婚活とイベントを行っている様ですが、話しを聞いてみると（参加者から）ただ人を集めての食事会になり、人がいないから仕方なく参加している人が多い。それならば本当に酪農などに興味のある人を集め、実際に体験するとか、農家の男性の自宅に訪問し、働く姿を見てもらうか、人口が増え、子どもが増える現実的な婚活をしてはどうか。ヘルパー制度も自分の親が亡くなった時に実家に帰れる保障がないのはおかしい。「働き方改革」なんて言葉だけのもので、実際改革できない。
37	若者が楽しく町外へ転出しないような町になれば良いと思います。
38	アンケートにも質問があったとおり、人が町内から出ていっている。まず、浜中の良さ町議をはじめみんなが考えなければならない。口では良い事を言っても実行されなければ（色々な事）ずんずん浜中は沈んで行く様な気がする。
39	唯一の高校が津波の恐れがある事の改善。高台へ役場を移転した時、自分の子どもや家族が働くことを薦めたくない。そんな町づくりどう思いますか。
40	災害時の避難道路の充実。道の駅のR44近くに新設。
41	霧多布は本当に津波が来てる所なのに公共の施設が多すぎると思います。保育所、学校、役場色々あります。変えてください。ルパン祭りがなくなり、ずっと続けてほしかったです。児童クラブを姉別の子も利用できれば増えると思う。
42	災害が起きても機能する町づくり
43	海沿いに色々物を建てても、国道の側から発展するのでは。海も山も大事ですが、このままでは浜中町はなくなります。
44	ぎゅっと公共施設をしぼる。でもトイレだけはなくさないで。5月に札幌の帰り、夕張でトイレ争奪戦になったので。あと、命を守る方法はないものか。91のお母さんが「津波来たら、はい、それまでよ」と言っていたので。
45	自然や景観は大きな財産です。厚岸から根室までの「美しく変化のある海岸線」が見られる整備された道路が今よりも発達すると魅力的（来る人にとっては）。住む人にとっては、経済的に不安なく、心豊かに暮らせるのが良いでしょうね。
46	自然の景観は、くずさないように。一般生活している場所は、仕方のない事で。浜中は、海岸線の美しさがあります。道路のむだな草は刈り、個々に環境を整えて自然のありのままの姿を保ってほしいと思います。
47	50年後、100年後も見据えた、小さくても魅力ある町であってほしい。町や人も含めた「自然」が保たれている町であってほしい。
48	望ましい町づくりも大変結構ですが、医療関係の方をしっかりと見直していただけたらと思います。
49	20年後には人口3千人台になるというデータから、単独の町で現在と同じ住民サービスを望めない。公共施設（病院、ゴミ処理、文化センターなど）を他町村と共有できるような準備をしてほしい。数年前から病院問題が解決されていない。一つの例として厚岸町に病院機能を移管し、通院などに使用するバスを用意し、1日に数回巡回することも検討してほしい。現在の状況ではほとんど無医村と一緒に。せっかくお金と時間を費やして作成した総合計画を上手く生かされているかどうかの審査や評価が住民に見えない。例えば第4期総合計画第2章第8節「自然保護と景観の向上」で計画されていることが生かされているとは思わない。職員が常に総合計画に則って仕事をしているかどうかのチェック体制を構築して、随時住民に公開してほしい。
50	若い世代の目線で買物、娯楽など便利で住みやすく子どもたちの遊ぶ施設等、母親に楽に子育てができる環境を作ってください。
51	少子高齢化に伴い、買物弱者や病院などの施設への交通の便を確保し、高齢者の免許返納をしやすくして欲しい。子育て支援の充実、結婚支援も重要。老人同士と一緒に住み、助け合う施設を作ってはどうか。（シェアハウスのような）商業的には、小規模経営の商店が成り立つ施策が欲しい。
52	子どもたちが外で遊べる場所が少ないと思います。近くの大人が見守ることができる場所に公園がほしいです。最近では、空き地も増えています。地域全体が協力して、子どもや高齢者が安全に集える環境整備を強く希望しています。（共和会地区）

53	子どもや年寄りが病気になった時、厚岸や釧路まで病院へ行くのは大変です。もっと診療所できちんとみてほしい。せっかく病院があるのに今のままじゃ意味がないと思う。子どもの遊べる所が茶内にはないので作ってほしい。学校までの通学路も狭い所があるので直してほしい。茶内に救急車はどうしてないんですか？前に釧路の病院に自動車できていた浜中の方が、予約より診察が遅れ、汽車の時間に間に合わなくて困っていました。月に何回か眼科など専門の先生がきてくれたりはしないんですか？
54	子育て世帯です。保育料の無料化、授業料の無償化ありがたいです。でも3人目だから無料は納得できません。無料なら1人目も2人目も3人目も無料にしてほしいです。3人目を保育所へ入所させて働いていない人もいますが、1人目は保育料がかかるので、働かなければ入所させられません。あと、小・中・高の修学旅行の旅費の助成をいくらかでも助成する検討してほしいです。
55	医療体制の充実化、道の駅よりも保育所、学校の新築工事、津波への対策、公営住宅または役場職員住宅の建て直し、MGロードのゴミ拾いの回数を増やす、子どもが安全に遊べる公園を増やす、1区の公園の遊具を増やす、中標津町のゆめの森公園のような室内で遊べる施設を早急に考えてほしい。
56	診療所のすべての充実。
57	福祉施設（特養）を増やしてほしい。
58	病院、医師の確保を一番望みます。訪問看護などの充実を望みます。
59	“介護の町に”介護学校をつくり、若い人材を育成し、今後増える高齢者の介護の負担をなくしていく町に。介護学校と施設を併用（一緒）にし、学べてサービスを受けられる。10年、20年後の年寄りに年金でも入所できる老人施設をつくってほしいと思います。60代～70代に働く場（バイト）を。シルバー人材で草刈りや元大工、その他その人のできる事を仕事になれば生きがいやお金ができ、元気に過ごせると思います。
60	保健・医療・福祉が充実していることと、避難道路の早期完成を望みます。
61	医療の充実と交通手段の充実を特に望む。車の持たない者が病気になったらバス停まで20分も歩いて1日がかかりである。交通費も1,500円～2,000円必要で（片道）病院にも行けない有様。何とかしてほしい。お店もない町では人は住みたくないと思う。
62	子育てについて、子どもが生まれたら金券をもらえますが、ベビー用品を置いている店が少なく、ミルクや赤ちゃん用の飲み物などが無いので、となり町まで買いに行くしかないの、せっかく金券をもらっているのに肝心のベビー用品がないのが残念です。浜中町に食品売り場や食事処が少ないので、もっと増えてほしいです。
63	浜中町は自然豊かで、できれば住み続けたいと思いますが、病院へ行く交通の便や町に病院はなく、薬局もなく、老人ホームも少なく、そういう所を改善してほしいです。市街地の太陽光パネルは景観を乱します。公園に遊具を増やしてほしい。遊ぶ場所がないです。
64	この町に来て7年になります。やっぱり住みやすいとは思えません。気候もそうですが、子連れで行く場所が少ない。買い物する場所も少ないです。これからできるとも思えません。でも、良い所もたくさんありますよ。転出者が多いなら、本当にこの町をアピールして良い所をたくさん知ってもらわなければなりません。魚介類だっっておいしいのに全部町外などに流れてしまう。だから皆この町を知らずにいると思います。まずは、ホームページを充実させてほしいです。ただでさえ津波がくる地域だとわざわざここへなんて越してこないと思います。それを超えるものや、防災対策をしっかりしている所などもアピールしたら良いと思います。町の人たちは皆、温かくてやさしい町だと思います。田舎ならではの良さもあります。子育てに関しても町全体で集まれる機会をまた増やしてくれたらと思います。「げんきっず」です。（保健師さんが足りないなら各自子どもを親がみるので和室とおもちゃを提供してくれるだけでも、ママたちの集える場所が持てて救われます。
65	霧多布にも老人ホームがあっても良いと思います。ゆうゆ横が理想です。期待しています。
66	高齢者が安心して暮らせるように、病院の小川医師にいつまでもいていただけるように町長、町議の皆さん努力して下さい。
67	浜中町のシンボルになる建物や設備がほしい。人口増の為に子どもが育てやすい環境づくり（公園や室内遊びができる施設）。自然や酪農に関連した観光客が誘致できる施設。
68	親子で安心して暮らせる町にしてほしい（医療機関の充実：近くに無いので不安、ベビー用品・子ども用品など買い物できるお店など：充実したお店が無い）。生活しやすい町（食品・日用品など充実したお店がほしい）。交通機関を充実させてほしい（車が無いととても不便で不安）。
69	これからますます過疎化が進み高齢化が進むと思います。近くの病院の充実と商店の充実が必要となるのではと思います。近くにお店がないと大変かなと…歩いて行ける所があると良いと思います。店に対する町の支援が必要になるのでは…



70	子ども支援には力が入っていて充実している様に思うが、10年後を考えたとき老後の事を思うとかなり不安になります。老人施設の増設や補助金や助成金を出してほしい。税金を有効に使ってほしい（子どもだけでなく老人にも平等に）。老人（70歳以上）の高額医療の手続きで役場に行くと書類を出さないとだめな様だが、毎月行くのはむずかしいのではない（交通費など…）。
71	絶対に公園がほしい。公園のない町はありえない。子どもたちのために公園を作ろう!!
72	茶内周辺では近年、若い子育て世代が増えている。しかしながら子どもが安心して受診できる病院がないこと、保育園での待機児童問題、普段子どもを遊ばせることのできる無料の施設や活動が乏しい等、浜中町で子育てしていくのは大変不便である。子育てしにくい街では人は残らないのは当然だ。浜中町で子育てできて良かったと思えるような街づくりをぜひ行ってほしい。
73	何であんな立派な学校を建てたのか。廃校になったあと何で利用もさせず朽ちるのを待っているのか。とんでもない公費の無駄遣いと思う、腹立つ！ 高齢化が今後ますます進むと思う。何十年前前から厚岸町立病院にお世話になって通っているが、ほとんど車で行っている。高齢者の運転の問題・免許返納など、現実にはなるべく長く運転しなければならない、生活にも車はなくてはならない。他町村への病院への送迎は難しいと思うが、何か良い方法を考えてほしい。（町内からかなりの人数がお世話になっている。）
74	茶内に光（インターネットを通して下さい。茶内の人口は増えていますよ。今どき光が通っていないなんて。） 子どもが外の学校、外の町に出なくてもいいくらい教育、習い事を充実させて下さい。土地があるなら、中標津のゆめの森公園の様な外からも魅力的なものを作って下さい。 ”ここに行けばコレがある！”というものが浜中町にはない。
75	ネット環境整備を無線で行うという愚策により、国内一最低なネット環境を押し付けられ心の底から憤りを覚えています。これは人災といっていいと思います。最低限50Mbpsを実測で出せる回線を確認しないと田舎で若い人や企業を呼ぶことはできないでしょう。無線を早々に廃止し、国の新ケーブルに換装する第二次ディバイド政策に名乗りを上げ、全戸光回線にしたい。
76	町全体にインターネット光を広めてほしい。へき地ほど重要！観光にも今はWi-Fiが当たり前。観光客へも利便性を増す。住民もとても不便です。
77	全町光ケーブル化の徹底を急いでください。
78	ネットを使って浜中町をPRする。近代的な街、光ケーブル整備してほしいです。
79	若者は高校生になり、自分の将来について具体的に考えていくと思います。浜中学などで町のことを学ぶことは素晴らしいこと、そして、このことが町内に残り仕事をしていきたいという気持ちにもつながっているのは事実だと思う。高校の取組みは評価したい。一方、学力の低い子、友達ができにくい子、発達障害を抱えている子、大人に寄り添ってもらわなければ生きていけない子がいる。子どもたちの支援はどうなっているのか…困り感をもっている生徒たくさんいる。その子たちがみんな明るく高校へ通い将来への自信をつけるため、常勤の相談員、カウンセラーは絶対に必要!!これだけ、どんな子でも引き受けますと言っても障害という名がついていない、人とうまくかかわれなかったりする子をどうしていくのか。不登校だった生徒が入学し、その後どうしていくのが心配。
80	22歳で浜中町へ嫁いで40年余りが過ぎ、子どもたちも独立し、これからは趣味を楽しみたいと思っても、ここには私のやりたいことがありません。文芸、書道、俳句なんかもやりたいので、町が講師を立てて教室を開いてくれると、それが生きがいになるのかな等と考えます。
81	人口減、少子化が著しい。これを食い止めなければ町の未来はありません。雇用機会を創出、整備することが人口減につながると思います。子どもが地元に残りたい、進学のために外に出たとしても戻って来たいと思うような町であってほしいと願います。また、高校で国内外研修をせっかくしているのだから、地元の為に役立つような意義のあるものにしていただきたいです。
82	コミュニティスクールによって、学校を中心に地域がつながる取組み。浜中に来る、訪れる理由をもっと増やす。（写真、絵画、フットパス、カヌー、食事、宿泊…）
83	「山と浜」ではなく「オール浜中」で行政、各団体、町民が一体となってまちづくりを進めている、そのモデル的な自治体になってほしい。
84	人口減少が進む中、議員の定数減少と議員報酬の減。
85	前回の総合計画の達成はどうであったか、計画個別に知らせてほしい。総括してはどうか。総合計画の進捗状況を毎年報告してほしい。絵を描いてもどこまでやるの（町長は計画の内容知っているの？町長の施策に是非入れて職員と一緒に取組みしてほしい。）
86	アンケート結果の公表。
87	町職員一人ひとりから意見を出してもらいなさい。もう少し考える（浜中町を）職員になってほしい。ただの町民じゃないんだから、給料もらっているだけの職員が多すぎると思います。
88	10年後の先、20年後へ続く計画策定があつてよいのでは？

89	「10年後の浜中町の目指すべき姿」について、今回のアンケート結果を活用し、「プロボノ」というシステムを利用する。専門家による第三者を交えて町のブランディングに取り組む。町内外からこの町がどのように見えているのか、価値や魅力、改善点等を一度棚卸しし、外部評価を交え、第三者の専門家と多角的に分析する事で、あらためてこの地域ならではの特異性や価値を浮き彫りにすることができます。その上で10年後の姿に向けた戦略が策定できます。(事例)下川町では、この“プロボノ”を利用して、町のホームページリニューアルを行い、その際、町のブランディングにも取り組みました。※プロボノとは、行政、企業、NPO等の様々な課題を専門家が一定期間1つのチームとなって解決していく社会貢献活動です。
90	公共施設の利用方法や時間をHPやわかりやすい場所に表示してほしい。住民でも使ったことのない施設は多い。もったいないです。
91	各世代、職種、男女を総合的に反映できる人材構成による意見集約可能な意見聴取機関の設置(民間及び団体)。
92	役場(支所含む)内の雰囲気が悪い…暗い…窓口業務の対応の悪さ。鹿が多く出没する箇所(琵琶瀬展望台、榊町等)での対策。10年後より、現在しなければならない事があると思う。
93	町税の軽減(住民税他)
94	一言で目指す姿は簡単なことではないと思います。アンケートだとしても、きちんと本音と言う人、なかなか自分の気持ちを伝えられない人。自分的には変えていく体制は多勢でないと少数だと負担がかかってしまうと思います。話し合う場所の設定と有識者を集めて(選抜して)話すことから大事だと勝手に思っているのですが、莫大な意見を集約することも大変なことだけに機会があれば、話をしたいと思っております。
95	庁舎内の空気が停滞しているように感じる。職員の士気が上がるような職場づくりが必要ではないか。リスクヘッジも必要だが、何もしないところには、何も生まれない。「失敗は成功のもと」という感覚をもう少しもって取組んでほしい。
96	町の取組みの優先順位を明確にして。少々田舎なりの不便があっても生活していく上で、安心・安全な観点から取組んでほしいと思う。新しい取組みも将来的な願望でもあるが、浜中町には他にはないすばらしい景観もあり、今身近にある浜中町を見直し、生かしていける方法を考えてほしいと思う。
97	産業の活性化が図られる様な行政政策の立案、住民の声が反映される地域的(自治会単位)組織体があれば細かいことでも住民の満足度を高められると思う。
98	誠実な町政を。
99	町民全体で行えるイベントがあると良いと思います。(町民全体です。)
100	10年前に比べて、ネットで何でも手に入る今は、ご近所の人と助け合う場面、話す所の必要性もなくなってしまい、一見便利な様で、とても危険な地域になりつつあると思います。より多くの情報によりより良いと評判のお医者さん、より美味しく安い物を求めて車で何十分も走って出なければいけないなんて、おかしいと気づいてほしいです。目と鼻の先に化石燃料不足の時代も来るかもしれません。浜中町のすばらしさは海と大地だと思います。最低限生活に必要な人とコミュニティのとれる場所(診療所、図書館、公民館、児童館など)が住む地域にほしいです。そして健全な精神・肉体で子どもたちの教育・保育・育児に力を注げるように、先生方・保育士さん、働くお母さんたちが健康的な食事を朝でも夜でもとれるような食事処が公営であると最高にいいのになと思います。食材は地元の魚・野菜・牛乳を使って。若い先生方の食生活が心配です。
101	今まさに少子高齢化、過疎化の中、その地域に暮らしてなにが必要かと考えますと、これから商店や病院など公共施設が増えるわけではないので、いかに日々楽しく暮らしていけるかにつきると思います。それはやはり人間関係でお互い思いやったり、協力しあって生活していく事が一番大事ではないかと思います。なんかなくても親しい友人や知人、楽しく語れる場があれば、どんな所に住んでいても充実した日々を送れると思います。
102	現在の人口ビジョンを十分考え、町政に取り組む(職員数、議員、各種委員、公共施設の配置)。
103	個人や小さな団体が頑張っている若い人たちがたくさんいるので、町がもっと良い所や人を生かしてリードしてもらいたい。(町の活性化につなげてほしい)
104	若者が希望を持って生活できるような町になって欲しい
105	道東に住んでいる人でも浜中町がどこにあるか分からない人が多い。
106	みんなが仲良くがんばっている浜中町。
107	他の市町村の良い所(成功)を参考にしてほしい。
108	行政が目標を立てても実行しないから何をしても同じだ。計画を立てて何か実行した事があるのか。話しばかりで、目に見えるものが全然ない。アイデアを出しても予算がないでいつも終わる。アンケートをとってもムダだと思う。
109	役場庁舎の裏で焼肉等で騒がしい事が多々ありますので音量は控えめにお願いします。
110	全然悪い。町長は町の中を見て歩いて下さい。

111	はじめに町長が目指す浜中町案を出して欲しい。まちづくりアンケートなのだから全町民が対象と思う。アンケート内容が理解できる町民（小・中学生も）の考えもまとめるべき
112	この町の行政区としての機能は足りない
113	活気のある町になってほしいです。
114	漁業や酪農など今ある基幹産業を大事にして湿原や何もなさそうなこの風景を大事にして地味でもいいので、このまま浜中町を残してほしいです。
115	かぜてに関するアンケートをやってほしい。